

# One purpose

同志社大学通信  
FOR BETTER COMMUNICATION

135

2003  
June

DOSHISHA UNIVERSITY

特集 今出川・新町キャンパス 碑めぐりツアー  
同志社人訪問 歌人 梅内 美華子さんに聞く

## COVER STORY

表紙の情景  
【茶道部】



そこには、一服の茶をはさんで亭主と客が向かいあう、静寂でこころ落ち着く空間がある。

茶道部部室の扉を開けると、およそ部室という響きからは想像もしなかった本格的な茶室がある。8畳の茶室には炉が切られ、床の間には季節の花。その手前には3畳の水屋があり、茶道具がきれいに並べられている。

今年秋には建仁寺で大きな茶会を催す。その他同志社EVEでの茶会や、毎月1回土曜日には今出川キャンパスにある茶室「寒梅軒」での土曜稽古など活発に活動している。

また、お茶の作法だけではなく、着物の着付けや湯を沸かすための炭の準備、庭の掃除、器についての勉強など、茶に関わる一通りのことを自分たちでできるようになり、茶道を深く楽しもうというのが同部のモットー。

茶道部ホームページ

<http://www.geocities.co.jp/CollegeLife/8117>

## 特集



# 今出川・新町キャンパス 碑めぐりツアー

2

データでみる同大生の2002年度就職戦線 7

2003年度大学予算について 9

INTERVIEW ~同志社人訪問~



歌人

## 梅内 美華子さんに聞く

11

OP COMMENTARY

星 英仁 言語文化教育研究センター 専任講師 言葉と自由 14

卒業生通信

・坂井 聡さん (財)古代学協会 古代学研究所助教授 15  
・高島 恵美子さん 京・町家文化館副館主

ゼミ・ゼミ おじゃまします 工学部 機械システム工学科 噴霧・燃焼工学研究室  
エンジンと燃料の研究を通じて環境に貢献する 17

CAMPUS NEWS

第2回京田辺 ~今出川踏破イベント開催 / 体育会準硬式野球部に初の女性ピッチャーが登場 / 国の重要文化財「クラーク記念館」保存修理工事開始 / 京田辺キャンパスに「交隣館」オープン / テノール歌手の新垣勉さん 京田辺校地でコンサート開催! / (社)日本材料学会主催の「第32回FRPシンポジウム」で奨励賞を受賞 / 卒業式、入学式インターネット中継の録画をご覧いただけます。 / 同志社仙台講座 / 「現代外交官講座」開講のお知らせ / 本学教員の最新刊 / 言語文化教育研究センター遠藤徹助教授が日本ホラー小説大賞を受賞 19

BOOK・CD

市川 喜崇 法学部助教授 『絶対音感』 23  
柴内 康文 文学部助教授 『パッパ:ゴールドベルク変奏曲』

MY JOB, MY LIFE ~シリ-ズ私と「仕事」~

・中村 光延さん(1993年 経済学部卒業) 25  
・中島 浩子さん(1999年 経済学部卒業)

# 碑めぐりツアー



今出川・新町キャンパスには、新島襄を始めとする先人たちの足跡が多く残る。今回は両キャンパスに点在する9つの石碑から歴史をたどってみた。まずは正門に入ってすぐの「良心碑」からツアーは始まる。

## 同志社の「表札」(1940年設置)

### ① 良心碑

千葉 この文言、すぐには読めませんよね。

本井 新島先生からこの手紙を買った横田安止君はちゃんと読めましたよ。

千葉 あっ、この案内板に書いてありますね。

本井 最近、造りました。読みと解説を日本語と英語で入れて、「良心の全身に充滿したる丈夫の起り来たらんことを」望んで止まざるなり、という手紙の一節を拡大して彫つてあります。

千葉 「丈夫って男性ですね。

本井 男子校でしたから、当時は、新島は日本をよくするには良心に従って行動できる青年を育成することが先決だ、と信じていました。



中村 ここが大学の正門ですね。  
本井 そつです。だからこの碑は、同志社の「表札」ですね。「良心教育」を標榜する大学にいかにもふさわしい。  
中村 京田辺にもありましたよね。  
本井 京田辺校地だけじゃなくて、新島の母校、フリップスアカデミーを含めて日米両国であわせて6本(脚注)もあります。新島の石碑としては一番多い、だから一番有名ですよ。

## ② 同志社東門跡碑

千葉 こんなところに碑があるなんて気がつきませんでした。

本井 ATMと東門に挟まれ、しかも鉄扉の陰ですらなおさらです。高さも50センチないでしょう。

中村 今でも東門がちゃんとあるのに「跡碑」とはおかしいですね。



本井 その通り。それを解く鍵は裏面に隠されています。実は裏の方が大事なんですよ。ちよつと読んでみて。  
千葉 「野崎昌さんを偲んで」とあります。野崎さん？

本井 誰も知らんでしょうね。今では、かつてここには門衛所があって、野崎さんという女性が住み込みで、戦前18年間にわたって受付の仕事をされていた。当時、寮生にとっては母親代わりの存在で、野崎のおばさんと呼ばれてすごく慕われたようですね。

中村 まるで明治の名物用語員「五平さん」を思い出させてくれますね。

本井 当時は学内にいくつも寮がありまして、親元を離れて生活している寮生には野崎さんは心強い存在だったはずですよ。

千葉 そんなに多くの学生がキャンパスで生活していたのですか。

本井 寮は同志社にとっては大事な「教室」でしたから。野崎さんは退職された翌年の1943年、鎌倉で亡くなりました。

中村 それにしても無名の人の碑をキャンパス

## ツアー参加者



### 中村 圭介さん

【大学院総合政策科学研究科 博士課程(前期課程)2年次生】  
今出川キャンパスツアーの学生ガイドとして、キャンパス内の重要文化財等を案内している。「同志社の歴史については広く調べているが、キャンパス内の碑については知らないこともあり、理解を深めたい」と、今回参加。ガイド歴1年半。



### 千葉 真弓さん

【文学部文化学科 国文学専攻4年次生】  
新島襄の精神に惹かれて社会人入学したという千葉さんも、学生ガイドを務めている。「ふだんから資料を調べて知識蓄積に努力していますが、同志社の歴史を、もっと詳しく知りたいです」とのこと。ガイド歴1年。

## 案内人



### 本井 康博

【同志社社史資料室】

新島襄研究の第一人者。著書は『現代語で読む新島襄』(共編、2000年)、『京都のキリスト教』(1998年)、『新島襄全集を読む』(共編、2002年)、『同志社山脈』(共編、2002年)、『新島襄と徳富蘇峰』(2002年)他。



に建てるといつの間にかにも同志社らしい。本井 立案者は生島吉造庶務部長1968年から同志社香里中・高校長で、住谷悦治総長の同意を得て実現したのです。揮毫された住谷総長は、設置は理事会にかけずに二人で決めたとか、裏面が主目的で表面の文言は「口呆だら」と証言されています。

今出川校地最初の建造物設置年不明

3 第二寮跡碑



本井 第二寮といふのはこの校地最初の建物。もちろん木造です。1892年までここにありました。千葉 MOKADAY 彫ってありますが…。本井 第一期卒業生の岡田松生(まつお)でしょうか。いわゆる「熊本バンド」の一人で、彼らが熊本洋学校からやって来た時にちょうどこの寮が竣工しています。

中村 第二寮とある以上、第一寮もあつたわけですね。

本井 もちろん。第二寮と同時、つまり1876年に建てられています。その石碑もこの近くにあります。けれども第二寮だけがその後も移転、改修を繰り返して、生きながらえる。そして、最後はなんと京田辺校地にまで流れて行きます。中村 京田辺校地の購入はそんなに古い話ではないですね。

本井 そうです。国際高校が1980年に新設され、ついで大学、女子大の一部が開校しますが、それらに先立って、第

二寮は今出川から追われるような形でここに移築されます。1971年のことです。千葉 何に使ったんですか。

本井 もちろん無人の施設ですよ、誰もいない校地ですから。あえて言えば、文化財「保存のための当面の処置、でしょう。千葉 では、今は…。

本井 解体されて大学の京田辺校地に資材が保存されています。新島にまつわる有名な「自責の杖」事件が起きた現場でもあり、とにかく歴史的な建物ですから、同志社指定の「重要文化財」としてぜひ復元したいですね、できれば今出川に里帰りさせて。中村 寮以外に当時の校舎の跡碑はないのですか。

本井 初期は寮が校舎なんです。一階が教室、二階が寮室。つまり寮の中に学校がある、と言えるほどの「寄宿舎学校」として同志社は始まった。24時間の人格形成教育をやりたいからなんです。

第二次世界大戦の悲しい遺産(1943年)

4 出陣記念植樹碑

中村 こんな裏通りと門、普段はまず通りません。向かいがアーモスト館の入口ですね。本井 これは碑だけでなく、この樹も大事なんです。

千葉 大きいですね。何の樹ですか。

本井 オカタクノキ、です。今出川にはあと二本ありますから探して見てください。樹



の一種で、いわば神木です。学内の案内板にも、枝葉を神事に用いる

とわざわざ入れていますよ。

中村 つまり神社に合う樹ですね。神木と知りながらわざわざ校地に植えたんですか。

本井 第二次世界大戦の悲しい遺産ですよ、これは。1943年の「学徒出陣」の際、無事を生還を願って、出征する学生たちが植樹した時の碑です。横面に「厚生学専攻第二回卒業生植樹」とあります。

千葉 同大生も出陣したんですか。

本井 君たちの先輩がね。戦地に赴く学生たちは、同志社に学んだ証がほしかったんですよ。京都の植物園の技師が学生たちのそうした気持ちを汲んで、これを記念樹に選定してわざわざ園から掘り上げてくれたそうですよ。同志社から戦死者も出ました。それだけに小さな碑だが内容は重い、と言えそうです。揮毫は竹中勝男教授(文学部)です。

留学生たちた韓国有名な詩人の碑(1995年)

5 尹東柱詩碑



本井 これは比較的新しく、まだ8年しか経っていません。千葉 前からここに あるような雰囲気ですが…。

本井 最近では、築63年の「良心碑」を抜いて、人気ナンバーワンですね。見学者も多い。さすが韓国を代表する詩人ですね。

千葉 時々、花束が供えられていますよ。

本井 尹東柱さんは戦前の同志社留學生で、ハングルで詩を書いたことが治安維持法違反とみなされて逮捕され、敗戦直前に福岡刑



- 良心碑(1940年設置)
- 同志社東門跡碑(1960年代)
- 第二寮跡碑(設置年不明)  
クラーク記念館の保存修理工事の為、現在一時的に撤去しています。
- 出陣記念植樹碑(1943年)
- 尹東柱詩碑(1995年)
- 寒梅碑(1975年)
- 一粒の麦碑(1976年)
- 薩摩藩邸跡碑(1968年)
- 近衛家旧邸址碑(1918年)



6 寒梅碑

千葉 新島先生は梅がお好きなので本井 チャペルの前も梅だしね。日本の学校にしては同志社が比較的梅が少ない学園のよう気がします。

数少ない、新島襄自筆の詩碑(1975年)

本井 同志社の卒業生の碑がほとんどない中で留学生の碑がある、というのにもいかにも同志社らしい。  
千葉 それだけ国際親善が強調されているということでしょうね。今後とも交流がどんどんと深まるといいですね。

本井 そうです。韓国の石川啄木というところでしょか。新島自身が留学生としてかつアメリカでお世話になっていますから、お返しが必要がありますね。同志社は、戦前から東アジアからの留学生が多かったですよ。千葉 最近では中国からの留学生も目立ちますね。

中村 新島の良心思想にも通じる傑作ですね。韓国では大変人気のある国民的詩人らしいですね。  
本井 ハンゲルの方は代表作の序詩を自筆原稿そのままに彫っています。  
中村 ハンゲルと日本語で彫ってありますね。韓国では大変人気のある国民的詩人らしいですね。

本井 もうひとつ、和氣満堂(1965年設置)。「和氣、堂に満つ」がありますよ、今、工事中の学生会館の敷地に、これのリリカが総長室に掛けられています。それにしても新島の碑の数はそう多くはありません。特に銅像となると、小さな胸像程度ですね。早稲田の大隈重信のような立派なものをキャンパスしかも屋外に据えることは、キリスト者やキリスト教系の学校には似つかわしくないからでしょうね。とりわけカトリックと違って、プロテスタントは像を刻むことに抵抗感

中村 新島先生の自筆を碑にしたのは良心碑とこれだけですか。  
本井 生垣の陰であるうえに石の文様のために文字が読み取りにくいからでしょう。それに説明や案内版もありませんし。同志社創立100周年を記念して同志社中学校の同窓会が設置したものですから、もう築28年になります。  
中村 新島先生の自筆を碑にしたのは良心碑とこれだけですか。

中村 この漢詩は卒業生の深井英五のために書いたものです。  
本井 よく知っていますね。後に日銀総裁になった人です。新島は同郷人でもある彼のために、真理は寒梅の似し。敢えて風雪を侵して開く」と書き贈ったのです。私も大好きな詩です。  
千葉 梅のようにひそやかに、という新島先生の生き方がよく表れていますね。

本井 謙遜、地味というだけじゃなくて、敢えて逆境や大勢に立ち向かう、あるいはマイノリティであることを恐れない勇氣と姿勢、そつした氣迫が感じ取れますね。  
中村 キャンパスの一等地にありながら案内、知られていません。  
本井 生垣の陰であるうえに石の文様のために文字が読み取りにくいからでしょう。それに説明や案内版もありませんし。同志社創立100周年を記念して同志社中学校の同窓会が設置したものですから、もう築28年になります。  
中村 新島先生の自筆を碑にしたのは良心碑とこれだけですか。

があるようです。

### 7 一粒の麦碑

勤労生徒の思いを聖書の一節に託す(1976年)

本井 このは今の図書館総合情報センター)が建つ前に商高(同志社商業高等学校)があった場所です。1976年に廃校となった時記念に「の碑が建てられました。似たような碑に「教養学部解散記念」碑が明徳館前にあります。

千葉 商高は主として勤労生徒の夜間高校でしたね。

本井 1948年の開校ですから30年近く続いたことになりました。

千葉 私も短大を出てから、一度就職した経験がありますので、大勢の生徒が働きのがらここで一生懸命に学んだと思うと、ひとこととは思えません。「この碑の謂れを知って胸にジーンと来るものがあります。以前は何かの碑があるというだけの認識でしたから。本井 たしかに「一粒の麦」という碑文だけでは、なかなか碑の由来や意味は汲み取れませんね。これは聖書の一節で、「一粒の麦は地に落ちて死ななければ一粒のままである。だが、死ねば多くの実を結ぶ」ヨハネによる福音書12:24)から取られています。

千葉 そうだったのですか。



本井 新島の葬儀の時も小崎弘道後に2代目総長)が告別説教でこれをテキストに引いて恩師の死を悼んでいますね。つまり、「一粒の麦」の死は命に繋がる死で

あって、けつして無意味ではない、この意味が込められています。碑文は上野直蔵総長の筆です。

薩長同盟はこの地で結ばれた(1968年)

### 8 薩摩藩邸跡碑

本井 この西門は、1981年の地下鉄の開業以来、完全に同志社の「西門」(玄関)になりましたね。その結果、薩摩藩邸跡碑が正門の「良心碑」に代わって同志社の「表札」になつてきた感があります。

中村 薩摩藩邸と言つてもピンとこないのですが…。

本井 薩長同盟が結ばれた歴史的背景、と言えば、少しはイメージが沸きますか。1866年に坂本竜馬の仲立ちで、西郷隆盛、大久保利通、木戸孝允らが結んだ同盟です。教科書はもちろん司馬遼太郎の「竜馬がゆく」にも登場します。司馬さんは、今は同志社



大学の敷地「とちゃん」と書いてくれています。中村 その意味では、これは歴史的には大変メジャーな碑なんですよね。

本井 だからこれだけは京都市が建てています。明治維新の方向がここでほぼ決定したのですから。

千葉 それがどうして同志社の校地に…。

本井 山本覚馬(かくま)という京都府顧問が、維新後に入手していたのを新島に譲ってくれたからです。同志社は法的には新島と山本のふたりが発起人となつて立ち上げた学校です。ただ、薩

摩藩から山本へ土地が渡つた経緯は不明です。中村 竜馬が出入りした同じ場所に自分たちもこつて出入りしているのかと思つて、不思議な気がしますね。

本井 薩摩藩邸以後、同志社は冷泉家を除く(く)公家屋敷を次々と買収して、校地を拡張してきたのですがその名残として、公家屋敷にあつた桃の鬼瓦が今でも同志社の瓦屋根に垂かかっている箇所がありますよ。同志社と桃。これは、同志社と神木の組み合わせと同様にややみっつちめしていますが、同志社の懐の深さ、と言えなくもない。桃は石碑ではないので、場所や謂れ(いわ)は今日の番外編として宿題！



新町キャンパスの由来を刻む(1918年)

### 9 近衛家旧邸址碑

千葉 新町校地は、室町幕府のあつた所なんです。

本井 いわゆる「花の御所」ですよ。最近、大学会館の建替工事に伴つて発掘調査でその遺





# 日本各地の新島襄ゆかりの碑



新島襄永眠50年を記念して1941年に建立されたの碑は、昨年秋季、学士会

1843年、新島七五三太(襄)が生まれ、た安中藩江戸屋敷、現在の東京都千代田区神田錦町の学士会館玄閣脇にあるのが、新島襄先生生誕之地(碑)。



都に帰国後、京都に拠点を置き、大学設立に奔走中の1886年

館の改修に伴って移設され解説板も新調されました。1864年脱国を決意した新島が、品川から快風丸で函館に向かう途中に寄港した青森県下北郡風間浦村・下風呂港に「新島襄先生寄港之地」碑が建てられています。そして同年6月、函館から米国船ベルリン号に乗り込み脱国したことを記念して、函館港には「新島襄海外渡航乗船之处(碑)」が建立されています。



東北伝道の拠点として宮城英学校(翌年東華学校と改称)を開校します。宮城県仙台市・蓮坊小路には、東華学校遺址(碑)としてその活動の跡が遺ります。その後募金活動のため東上していた新島が1890年ついに永眠したのが、療養先の神奈川県大磯町。今の国道一号線沿に「新島襄先生終焉之地」碑が1941年に建てられました。同志社大学チャペルの告別式の後、京都市左京区若王子・同志社墓地内に埋葬され、翌年、墓碑「新島襄之墓」が建てられました。1987年に再建。

新島が生涯をかけた伝道の足跡を、この夏ぜひ訪れてみましょう。

## 同志社大学今出川 キャンパス・ツアーのご案内

彰栄館、礼拝堂を始め国の重要文化財の校舎や石碑などキャンパス内の名所を同志社大学の学生ガイドがご案内します。

【実施日】6月14日・28日、10月11日・25日、11月8日・22日、12月13日(すべて土曜日)  
【時間】10:30 - 12:00 【集合場所】今出川キャンパス・ハリス理化学館1階受付  
【お問い合わせ先】同志社大学広報課 TEL 075-251-3120 FAX 075-251-3080  
京田辺キャンパス・ツアー

今出川キャンパスの歴史と伝統を継承し、最新の施設・設備を持つ京田辺キャンパス。ご希望があれば随時、学生ガイドがご案内します(団体に限ります。要予約)

【お問い合わせ先】同志社大学京田辺校地総務課 TEL 0774-65-7010

構らしきものが発掘され、保存されることになりました。

千葉 同志社の校地になる前はどのような状態ですか。

本井 それを物語ってくれるのがこの碑です。元は近衛邸でした。古い地図には「近衛殿様御所」とありますから桜の名所だったのでよね。その後、島津製作所の敷地となりますが1917年に電池部門が独立して日本電池となりました。同志社が同社からこの地を購入したのは1959年のことでした。

中村 それで新町正門の隣に「日本電池発祥地」の碑が建てられているのですね。

本井 実はこの近衛邸跡碑は学生会館の新築に際して、移転を余儀なくされ、結局、最近ここに落ち着きました。前よりは目に付く場所です。怪我の功名です。幸い数本の桜に囲まれてますから、かすかに「桜御

所」の雰囲気も出てますよね。

千葉 「『公爵近衛文麿書』とあります。が「近衛文麿」って...

本井 そう、首相をした人。京大を出たばかりのころで、内務省の見習いでしたが、多分、島津側が近衛に揮毫を頼んだんでしよう。首相がらみの同志社の石碑はこれだけです。

### 碑めぐりを終えて

本井 とここでここまで通って来てどんな印象をもちましたか。

千葉 同志社の碑は、歴史的に無名人から有名人に至るまで幅広い人たちが関わっていることが分かりました。

中村 要するにこれらの碑は、先輩たちから私たちの置き手紙というかがめやっすよね。本井 そう。そこに込められた気持ちや意図

を正確に読み取ることが、同志社の伝統を継承するということなんですけどね。

千葉 キャンパスに有力者や功労者の銅像がないのもなんとなく納得できました。それにしても今日廻った箇所以外にもまだまだあるようですね。同志社校地は狭いながらもミュージアムですね。

本井 たしかに。同志社の特色や校風が透けて見えてくる窓のよつなものです。その気になって見れば。

中村 今日の碑めぐりで学外の碑にも関心が高まりましたので、夏休みにぜひ他府県にある関連石碑を見てみたいですね。JRの青春18「キップ」を使って...

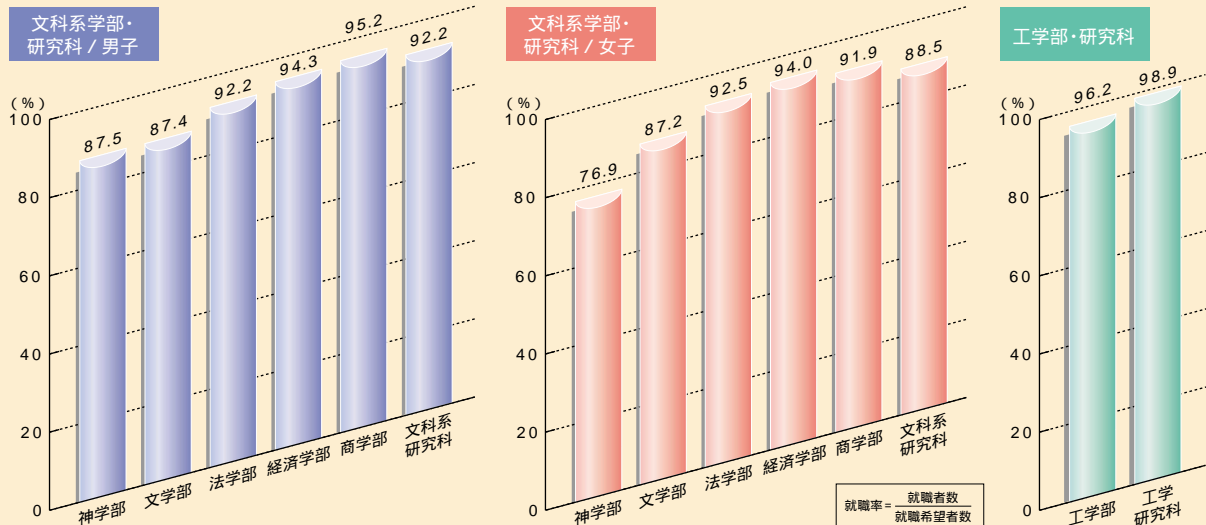
本井 函館から熊本まで、いろいろありますからね。(2003年4月4日探訪)

# データでみる 2002年度就職戦線

## 同大生の

2002年度の就職状況は、就職率92.9%とほぼ昨年どおり比較的好調に推移した。しかし、社会の変化の中で、企業は今後ますます、外国語運用能力、情報活用能力、人間関係を結ぶコミュニケーション能力、さらには問題発見解決能力など、自ら考え行動し成果をあげることができる潜在能力を持った自立した人材を求めている。このような変化の中で、みなさん自身がより高いキャリアを形成するためには、目的を持ち勉学やクラブ活動に充実した大学生活を送ることや、インターンシップ(注1)など学外の体験学習を通じて社会の動きを理解することが大切になる。

### 就職率



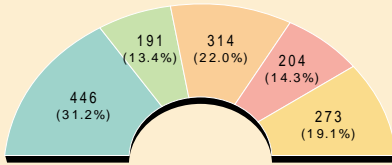
### 主な就職先と人数

会社名と人数	
京都銀行	41
日本生命保険	34
国家公務員種	32
日立製作所	29
松下電器産業	27
日本電気	25
みずほフィナンシャルグループ	24
損害保険ジャパン	22
日本アイ・ビー・エム	20
野村證券	20
第一生命保険	19
大和証券グループ本社	18
三井住友銀行	18
三井住友海上火災保険	17
住友信託銀行	16
南都銀行	16
富士通	16
デンソー	15
トヨタ自動車	15
豊田自動織機	15
萬有製薬	15
UFJ銀行	15
大阪府	14
京都信用金庫	14
京都中央信用金庫	14
東京三菱銀行	13
日産自動車	13
りそな銀行	13
国税専門官	12
シャープ	12
高島屋	12
日本興亜損害保険	12
野村総合研究所	12
本田技研工業	12
新光証券	11
アイシン・エイ・ダブリュ	10
キヤノン	10
三洋電機	10
日立システムアンドサービス	10
三菱電機	10
京都市	9
大同生命保険	9
大丸	9
凸版印刷	9
ノヴァ	9
安田生命保険	9
大塚製薬	8
サントリー	8
滋賀銀行	8
JTB	8
泉州銀行	8
ダイキン工業	8
ニッセイ同和損害保険	8
日本電産	8
マツダ	8
村田製作所	8
ローム	8
アストラゼネカ	7
池田銀行	7
イズミヤ	7
NTTデータ	7
大垣共立銀行	7
オリックス	7
京進	7
CSK	7
スズキ	7
セブン イレブン・ジャパン	7
中国銀行	7
日本放送協会	7
日立ソフトウェアエンジニアリング	7
藤沢薬品工業	7
アイシン精機	6
大塚製薬	6
京セラ	6
公文教育研究会	6
サンゲツ	6
住生コンピュータサービス	6
積水ハウス	6
豊田通商	6
同志社大学	6
日本電池	6
日本ペーリング・インゲルハイム	6
パナソニック	6
富士通エフ・アイ・ビー	6
松下電工	6
三井住友カード	6
明治製菓	6
明治生命保険	6
リクルートスタッフィング	6
旭化成ホームズ	5
伊予銀行	5
インテック	5
エスエフシー	5
オービック	5
関西銀行	5
京都府	5
滋賀県	5
資生堂	5
住友電装	5
住友不動産販売	5
函研	5
大王製紙	5
大日本印刷	5
ダイハツ工業	5
ティアイエス	5
テス・エンジニアリング	5
東京海上火災保険	5
東芝	5
ニチコン	5
ニッセイ情報テクノロジー	5
日本食研	5
日本メナード化粧品	5
農林中央金庫	5
百四銀行	5
富士重工業	5
森精機製作所	5
リコー	5

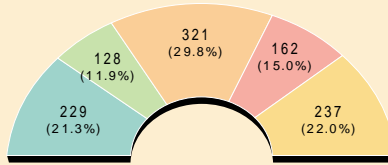


業種別内定状況

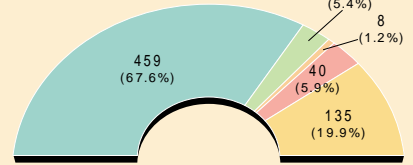
【文系学部・研究科男子】(人)



【文系学部・研究科女子】(人)

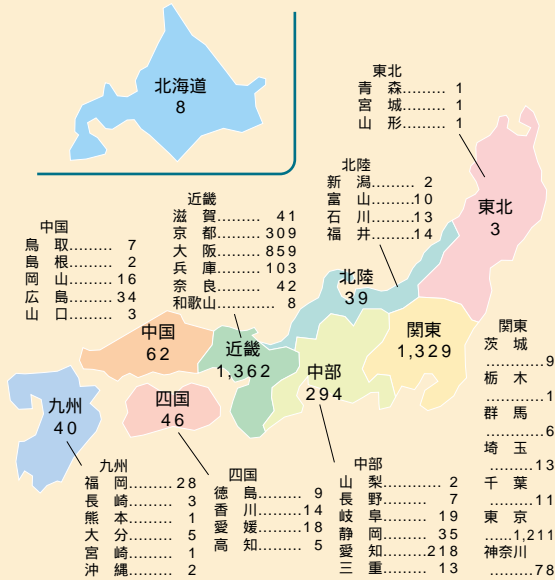


【工学部・研究科】(人)



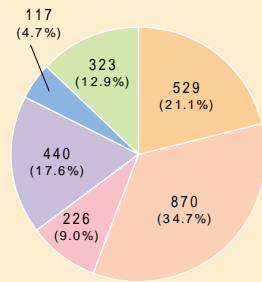
メーカー 流通 金融 公共 マスコミ・サービス他

地区別内定状況(人)

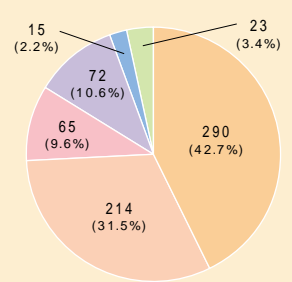


従業員規模別内定状況

【文系学部・研究科】(人)



【工学部・研究科】(人)



巨大企業 大企業A 大企業B 中企業 小企業 その他

(注) 巨大企業=従業員5,000人以上 大企業A=1,000人以上  
 大企業B=500人以上 中企業=100人以上 小企業=100人未満

(注1) インターンシップ

インターンシップは、学生が在学中に自らの専攻、将来のキャリアに関連した就業体験を行うものです。このインターンシップに参加することにより、仕事、職業に対する興味・関心を高め、自らの適性や適職を考える大きな契機となります。本学においては、正課科目「キャリア形成とインターンシップ」として実施していますが、その他にも夏期休暇中に実施される企業主導型のインターンシップもあります。就職部ホームページ「仕事蔵」(注2)でその一部を紹介していますので参考してください。

(注2) 仕事蔵(ホームページアドレス <http://shushoku.doshisha.ac.jp/>)

就職部がWeb上においてさまざまな就職情報を提供している就職システムです。求人情報・企業情報や先輩の就職活動体験記などの就職情報の他にもインターンシップ情報も提供しています。

# 2003年度大学予算について

財務部 経理課

ここ数年、大学を取り巻く環境はとみに厳しさを増しており、どの大学も教育改革や研究の高度化を推進して、特色を出すことに努めています。本学もかねてよりカリキュラム改革や大学院教育の拡充などさまざまな制度改革に取り組んできました。2002年度には、今後の教育研究活動展開の拠点となる学生会館等の整備にとりかかるとともに、リエゾンオフィスや学生支援センターの設置等を通じて活動支援の枠組みづくりを進めました。

2003年度はこれらに加え、専門職大学院および新学部・学科等の開設準備をはじめとして、建学の精神に基づく特色ある教育プログラムの開発、国際的水準を見据えた研究支援体制の抜本的再構築、産官学連携のさらなる推進といった戦略的課題に対して全力を傾注します。また、教員の増員、情報システムの充実、広報活動の強化等についても重点的に取り組みます。2003年度予算は、これらの優先的課題に十分配慮しながら、限られた財源を効率的に配分すべく編成しています。

## 収支予算について

収入の部では、最も大きなウェイトを占める学生生徒等納付金が、在学生に係る学費の漸増はあるものの新入生学費の据え置きや入学定員の減少により241億8千万円と、前年度に対して3億3千万円の減収となる見込みです。これ以外の収入についても、予算編成方針にもとづき確実に収納が見込めるもののみを計上しており、総じて減収となります(主な増減理由は表1に注記)したがって、帰属収入合計は294億3千万円で、前年度予算に対して12億円の減収となります。

第2号基本金取崩額は大規模な建設工事や研究装置等の取得資金に充当するものです。その内訳は学生会館の建設資金40億円、情報メディア施設の建設資金4億円、研究室棟の建設資金6億円などです。

工学部の京田辺校地移転から10年目となり、機器備品の備却期間完了にともなう多額の一括除却が発生します。新町校地では新教室棟建設により漏水館等を解体します。これら固定資産の減少額を当期固定資産除却額として21億9千万円計上しています。

借入金収入1億円は学校債の発行によるものです。特定支出準備金取崩額の内訳は、情報メディア施設の建築資金として過年度に受入れたローム株式会社よりの寄付金5億円のほか、21世紀COEプログラム研究費の財源として全学教学充実基金の準備金4千万円、リトリートセンター整備資金として唐崎ハウス売却

資金6千万円などです。

収入の部合計は379億円となり、前年度予算に対して42億3千万円の増加となる見込みです。

支出の部では、人件費で、教員充実計画にもとづき実質増員が可能となる予算の増額措置を図っています。また社会保険の総報酬制導入に伴う所要額の計上や、人件費に含まれる退職給付引当金繰入額が新規採用者数の増加と退職給付引当金引当率の5%引上げに伴い増加するなどにより、総額では142億2千万円と、前年度比4億円の増加となります。

事業費は、表2では教育研究経費、管理経費、施設関係支出、設備関係支出に仕訳されていますが、全体では対前年度58億3千万円増の総額207億8千万円を計上しています(事業別予算額は表2参照)。本年度も多くの新規事業に取り組みますが、その一方で経常的経費については前年度予算を基準として計上し、管理経費については一部の重点項目を除いて極力節減を図るものとしています。建設事業としては、学生会館、クラーク記念館(以上、今出川校地)、新研究室棟(新町)、ローム記念館・情報メディア館および交隣館(京田辺)、外国人ゲストハウス(岩倉)、リトリートセンターの多目的屋内運動施設、更衣室およびシャワー棟(北小松)などの施設整備を行います。

徴収不能引当金繰入額6千万円は、学費および学

費貸付金の回収不能額に対する引当金に繰り入れる額です。繰入金には、新たに高等学校に対して情報センター棟(仮称)建設資金の法人内資金調達を行う額5億5千万円を計上しています。

除却する固定資産のうち取替更新を上回る除却額は基本金処理として翌年度に繰り延べるため、翌年度基本金組入額繰延額として3億6千万円を計上します。

第2号基本金組入額の内訳は教学施設整備資金12億円、情報基盤整備資金2億円、研究装置整備等整備資金1億円、第3号基本金組入額の内訳は同志社大学奨学金基金2億5千万円、国際交流基金2億円であり、いずれも理事会で承認された組入計画に基づくものです。

支出の部合計は389億5千万円となり、前年度予算に対して65億1千万円の増加となります。

収支差額の部では、収入の部合計から支出の部合計を差し引いた当年度消費収支差額が10億5千万円の消費支出超過となりますが、消費支出準備金を取崩すことにより、最終的には6千万円の消費支出超過にとどまる見込みです。

(本文中の金額については1千万円未満を四捨五入しています)

## 主な新規事業

(単位：千円)

教育研究条件の整備充実	
外国語基礎能力到達度テスト等の実施	7,370
旧分類資料および従来資料の整理	40,320
学術情報システムの開発	150,000
WEB対応科目登録システムの開発	13,530
CD-ROM版シラバスの作成	6,420
第三者評価および学生授業評価の実施	11,320
21世紀COEプログラム研究費	35,000
研究所部門研究費の充実	10,800

就職活動支援	
東京オフィスの開設	27,940
就職支援システムの開発	9,390
インターンシップ事業の充実	4,630

施設設備の更新	
尋真館トイレ改修	60,060
至誠館冷暖房設備更新	53,550

国際交流推進	
留学生受入支援奨学金および留学生支援チューター制度の新設	4,280
国際学術交流事業の実施(シンポジウム等)	4,470

企画広報活動の充実	
大学案内の企画制作	11,280
学部大学院等の開設予告広報	50,000

教育研究環境の整備充実	
マルチメディア教室、情報処理演習室、オープン利用室の整備	96,200
図書館施設設備の整備	31,590

学生生活支援	
学生寮の改修	103,000
障がい学生の支援(パソコン整備等)	9,570
文系公認団体活動の支援(随行旅費補助)	4,500
体育施設設備の整備	27,200

建設事業(本年度支予算額)	
学生会館の建設(今出川)	5,441,040
交隣館の建設(京田辺)	259,180
ローム記念館・情報メディア館の建設(京田辺)	1,499,440
研究室棟の建設(新町)	752,920
クラーク記念館の保存修理	220,000
今出川図書館、寧静館のバリアフリー整備	23,940
学内ネットワーク設備の更新	214,550
外国人ゲストハウスの建設(岩倉)	110,000
リトリートセンターの整備	57,820

情報処理環境の整備充実	
情報システムのリリース	473,710
e-Learning環境の整備	22,050
テレビ会議システムの更新	18,680

# 2003年度収支予算書(表1)

2003(平成15)年4月1日から2004(平成16)年3月31日まで

(単位:千円)

科目	収入の部			主な増減理由
	予算	前年度予算	増減	
学生生徒等納付金	24,181,810	24,512,150	330,340	新入生学費の措置、臨時的定員の段階的解消に伴う入学定員減少
手数料	1,201,100	1,201,100	0	
寄付金	121,200	636,840	515,640	指定寄付金を計上。前年度は情報メディア機あて寄付金あり
補助金	2,525,800	2,430,800	95,000	クラーク記念館保存修理事業に対する文化庁文化財補助金等
資産運用収入	327,200	380,920	53,720	運用利率低下
資産売却差額	0	0	0	
事業収入	108,600	116,270	7,670	
雑収入	536,350	915,480	379,130	定年退職者の減少に伴う退職金財団交付金収入の減額
繰出金	277,090	326,410	49,320	過年度の法人内資金調達の返済額
分担金	155,230	116,260	38,970	
<b>繰戻収入合計</b>	<b>(29,434,380)</b>	<b>(30,636,230)</b>	<b>(1,201,850)</b>	
第2号基本金取崩額	5,053,500	5,345,000	3,708,500	大学会館、情報メディア棟等の建設資金に充当
当期固定資産除却額	2,188,920	1,248,770	940,150	工学部移転時の機器備品一括除却、新町校地淡水館等の解体
前年度基本金組入繰延額	483,230	278,970	204,260	旧大学会館解体除却に伴う組入繰延額
借入金等収入	100,000	100,000	0	
当期末未払金	0	0	0	
<b>基本金当年度組入・未組入計</b>	<b>(7,825,650)</b>	<b>(2,972,740)</b>	<b>(4,852,910)</b>	
特定支出準備金取崩額	638,470	55,110	583,360	過年度に受入れた情報メディア施設あて寄付金の取崩
<b>収入の部合計</b>	<b>[ 37,898,500 ]</b>	<b>[ 33,664,080 ]</b>	<b>[ 4,234,420 ]</b>	

科目	支出の部			主な増減理由
	予算	前年度予算	増減	
人件費	14,219,480	13,822,230	397,250	教員増員、アルバイトなど常勤職、臨時職員の増員に伴う人件費増、退職給付引当金引上げなど
教育研究経費	9,684,260	9,547,060	137,200	主な新規事業参照
消耗品費	6,939,400	6,864,860	74,540	
減価償却額	2,744,860	2,682,200	62,660	
管理経費	1,115,630	1,078,960	36,670	主な新規事業参照
消耗品費	1,050,250	1,012,830	37,420	
減価償却額	65,380	66,130	750	
借入金等利息	129,050	154,860	25,810	借入金残高の減少
資産処分差額	5,860	291,130	285,270	淡水館等の未償却部分
徴収不能引当金繰入額	61,180	47,890	13,290	
繰入金	550,000	0	550,000	高等学校情報センター棟建設資金の法人内資金調達
予備費	200,000	100,000	100,000	規程(備蓄収入の7/1000以上を計上)に基づく
<b>消費支出合計</b>	<b>(25,965,460)</b>	<b>(25,042,130)</b>	<b>(923,330)</b>	
施設関係支出	7,636,430	3,011,220	4,625,210	主な新規事業参照
設備関係支出	2,345,820	1,301,630	1,035,190	主な新規事業参照
翌年度基本金組入繰延額	359,540	483,230	123,690	
借入金等返済支出	589,560	590,160	600	
前期末未払金	0	29,300	29,300	
第2号基本金組入額	1,500,000	1,500,000	0	
第3号基本金組入額	450,000	450,000	0	
第4号基本金組入額	98,500	1,300	97,200	学校法人会計による「恒常的に保持すべき資金の額」との差を組入
<b>基本金組入額・当年度組入額計</b>	<b>(12,979,850)</b>	<b>(7,375,840)</b>	<b>(5,604,010)</b>	
特定支出準備金繰入額	1,550	20,670	19,120	
<b>支出の部合計</b>	<b>[ 38,946,860 ]</b>	<b>[ 32,438,640 ]</b>	<b>[ 6,508,220 ]</b>	

科目	収支差額の部			増減
	予算	前年度予算	増減	
当年度消費収支差額	(1,048,360)	(1,225,440)	—	
消費支出準備金繰入額	0	330,970	—	
消費支出準備金取崩額	987,590	0	—	
繰入取崩後消費収支差額	(60,770)	(894,470)	—	
前年度繰越消費収支差額	[ 18,970,090 ]	[ 19,864,560 ]	—	
翌年度繰越消費収支差額	[ 19,030,860 ]	[ 18,970,090 ]	—	

本年度は大規模な建設事業を進行するために昨年度に比べて大幅な支出増となります。これに対する資金として、過年度に組入れた第2号基本金、および寄付金を原資とする特定支出準備金を取崩して充当します。  
これでもなお当年度の消費収支差額は10億5千万円の支出超過となりますので、過年度に繰り入れた消費支出準備金を取崩することによって補います。  
この結果、翌年度以降に繰り越す消費支出超過額は、前年度予算に対して6千万円増の190億3千万円となります。

# 事業別予算書(表2)

(単位:千円)

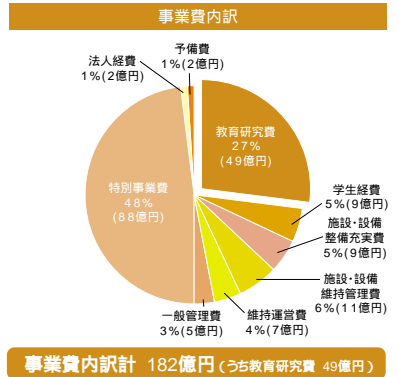
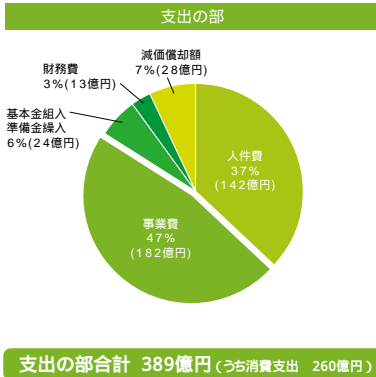
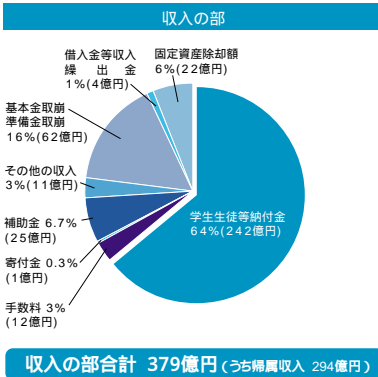
事業項目	予算
人件費	( 14,219,480 )
事業費	( 18,171,900 )
基本金・準備金	( 2,409,590 )
財務費	( 1,335,650 )
減価償却額	( 2,810,240 )
<b>支出の部合計</b>	<b>[ 38,946,860 ]</b>

事業項目	内訳
教育研究費	( 4,842,480 )
研究費	1,414,480
研究経費	128,980
実験実習費	695,550
教育研究援助費	350,770
情報処理教育研究費	957,710
学術情報整備充実費	573,490
国際交流関係費	111,460
入学試験経費	389,170
教学事務運営費	256,870
学生経費	( 859,970 )
奨学援助費	388,620
学生生活助成費	260,740
学費	210,610
施設・設備整備充実費	( 947,600 )
施設・設備維持管理費	( 1,123,730 )
施設・設備等整備充実費	947,600
施設・設備等維持管理費	( 699,680 )
維持運営費	699,680
通信費・光熱水費	( 496,670 )
一般管理費	427,140
教職員福利厚生費	69,530
特別事業費(建設事業等)	( 8,777,790 )
法人経費	( 223,980 )
予備費	( 200,000 )
<b>事業費小計</b>	<b>[ 18,171,900 ]</b>

基本金・準備金	内訳
第2号基本金組入額	( 1,500,000 )
教学施設整備資金	1,200,000
情報基盤整備資金	100,000
研究装置設備等整備資金	200,000
第3号基本金組入額	( 450,000 )
同志社大学奨学基金	250,000
国際交流基金	200,000
第4号基本金組入額	( 98,500 )
翌年度基本金組入繰延額	( 359,540 )
前期末未払金	( 0 )
特定支出準備金繰入額	( 1,550 )
<b>基本金・準備金小計</b>	<b>[ 2,409,590 ]</b>

事業項目	内訳
借入金等返済支出	( 589,560 )
借入金等利息支出	( 129,050 )
資産処分差額	( 5,860 )
徴収不能引当金繰入額	( 61,180 )
繰入金	550,000
<b>財務費小計</b>	<b>[ 1,335,650 ]</b>

## 収支構成図





# 歌人

Profile

Mikako Umenai

梅内 美華子さん

【1993年 文学部文化学科  
文化史学専攻卒業】

1970年4月28日、青森県八戸市生まれ。  
八戸高校出身。1988年「歌林(かりん)  
の会」入会、馬場あき子に師事する。  
1991年『横断歩道(ゼブラ・ゾーン)』で、  
第37回角川短歌賞、2001年『若月祭  
(みかづきさい)』で、第1回現代短歌新  
人賞を受賞。2001年から2年間、テレビ  
「NHK歌壇」司会。現代歌人協会、日本  
歌人クラブ、現代歌人集會会員。  
歌集は『横断歩道』『若月祭(ともに雁  
書館)』



## 梅内 美華子さんに聞く

河中 旅行で来られたのと生活するのは  
ギャップがあったのでは？

梅内 言葉にはなかなか慣れませんでした。  
関西弁を真似しようとすると友人からはあ  
かん(笑)。南部弁の訛りも直らなかつた  
し。また気候の違いもありましたね。盆地特  
有の夏暑く、冬は寒い。八戸の凍るような寒  
さとは違う。足首を掴まれるような、底冷え  
の寒さには参りました。

河中 クラブ活動は何かされましたか？

梅内 古美術研究会に入っていました。神社  
仏閣巡りや美術鑑賞が好きなんです。一つの  
空間が長い時間保たれていて、維持する人が  
いて、訪れると、何かしら日常とは違う感覚に  
なれます。安らぎを覚えたり、世間の喧嘩が  
ら離れて自分の世界に入っていくますよね。ま  
た、仏像や襷絵をじっと見ていると、そこに込  
められたものの雰囲気立ち上がってくるの  
です。学生ガイドとして相国寺や知恩院にも  
行きましたよ。

河中 その頃すでに短歌は…？

梅内 ええ、知り合いを通じて京大短歌会に  
入って詠んでいました。

河中 僕は文学研究会に入っており、小説を  
書いたことがあるのですが、小説や散文詩な  
ど数ある表現方法の中で、なぜ短歌だったの  
ですか？

梅内 初めて短歌に触れ、詠んだのは小学校  
4年生でした。五七七七七という形だけを教  
わり、苦労して言葉を詰め込んでいたのです  
が、あるとき、自分の思いがそのまま、五七五  
七七の定型に素直に乗ったのです。初めて短歌  
を詠んだという実感があり、先生にも誉めら  
れたのが、夕やけの空の上にはうららかな雲もつ  
秋だよと風がおしえる」という歌でした。詰め  
込むだけと思っていた短歌がそうではなく、幼  
たちを利用して自分を表現するものだ、幼  
いながらも気付いたんですね。そんなに古く  
さいものではないんだと。また高校時代は寺  
山修司の作品に触れました。先生から教わ  
たのとは違う世界、みずみずしい恋の歌や前  
衛的な作品に衝撃を受けました。高校3年生  
のとき、横方智さんの「サラダ記念日」がブーム  
になり、私も心酔し、あがれました。古くさ  
くない言葉で、日本語のリズムや優しい響きを  
保ちつつ詠む、そういう作品を私も詠みたいな  
と思っただけなんです。

河中 僕も歌集などを読むと感服するので  
すが、いざ詠む段になるとどうして…？ 梅



河中 梅内さんは青森出身たそうですね。

梅内 ええ、八戸市です。中学生の頃、家族  
旅行で京都に来たことがあり、町並みや古い  
お寺に惹かれました。青森県から東京を飛び  
越えて関西圏の大学に進学する人は多くな  
いのですが、私は伝統ある同志社のイメージ  
に憧れていましたね。



刻印のようなものがなければ、短歌の定型がびたりと来る感覚があったのです。

梅内 今でも苦労はありますよ。散文的になったり、言葉の省略ができなかったり。そういう時は定型の束縛のようなものは感じます。でも決められたかたど、言葉の数とリズムに思いを乗せて構築する作業は、すごく楽しいです。私は茶道を習っているのですが、お点前の順番を覚えるまじは苦労するんです。でも慣れてくると、お茶碗を温める時間など、お茶を差し上げるお客様のことや季節を考えながら、もてなし方を考えるというところに気がきました。ある型を習得した上で自分の伝えたいことを表現する余地もあるんじゃないかなって思えたんです。

河内 定型で表現するということについて、また別の面からおもしろさを捉えられたのです。ね、それにしても短歌は読む人によって、解釈の幅は大きいんですよね。

梅内 そうですね、言葉に制限があるし、省略も多いですから。でもいろんな解釈をされていいと思うんです。「この歌の上の句に惹かれた」と下の句に惹かれた、「この一語に惹かれた」とそれぞれでいいと思います。いろいろな景色が見えたかか似たような経験をしたりか、感じるころはなんでもいいんです。ただ、その歌を詠んだ人、つまり作者の刻印のようなものがなければ、



めると何回も何回も言葉を選びます。短い言葉の中で切なさの度合い、興行きを追いかけたいのも知れませんが、伝えきれないのはどうしてもありますよね。それはそれで構わないと思うんです。伝わらなくても、もともと伝わるまで書くという気持ちが大変な

れば、そこまで感じてはもらえないでしょう。だから私は短歌に生命感を刻印したいと思っています。

河内 刻印というのはここに現れるのでしょうか、社会問題を詠んだ短歌や、メセージ色の強い短歌にはそれが現れやすいように思うのですが。

梅内 私はメセージというよりも、ただ自分の思いや感じていることを伝えたいのです。私の短歌を読んでもくれる人がいて、共感してもらえ喜びがあつて、また読む行為につながります。私の短歌を読んで、読み手のなかに何かイメージや思いが立ち上がってくるような……私の名前を忘れてもいいから、自分の思っている存在感が伝わればいいなと思っています。

河内 小説を書いていても、納得のいく表現が難しいです。試行錯誤を繰り返しても、本当に伝えたい言葉の何分の一しか表現できません。

梅内 色々な表現の幅がありますよね。例えば、切ないことを散文で原稿用紙50枚にする場合と、短歌で31音にする場合と。私は31音で表したいから、たくさんの言葉や場面からある一部分を凝縮していく。その一部分を見極めるまで何回も何回も言葉を選びます。短い言葉の中で切なさの度合い、興行きを追いかけたいのも知れませんが、伝えきれないのはどうしてもありますよね。それはそれで構わないと思うんです。伝わらなくても、もともと伝わるまで書くという気持ちが大変な



のではないのでしょうか。言葉の数は膨大なもので、どんな言葉を当てはめても切なさには表現できるけれど、自分が求める切なさが一首になるまで繰り返し繰り返し詠んでいく……それしかないかなと思います。

河内 それが辛くて、短歌を詠むのをやめようと思ったことはないですか。

梅内 スランプに陥ったり、批評があまりにも厳しかったりして、自分には才能がないんじゃないかって思ったことはあります。でも、他の方の歌集や句集を読むと、すぐ、あー詠みたいなになります。また、本を読んでいただいた方から感想のお葉書をいただくこと必ず一首から数首、書き写して下さいます。その時間を私の歌のために割いて下さって……と思うと嬉しいんです。読者によって励まされることは多いです。

河内 梅内さんは、短歌が純粹に好きだからなんだろうね。僕は自分が書いた小説が友人などに理解されないと、怒りながら伏線の説明をしたりします(笑)。もっと修煉しないといけないですね。梅内さんは短歌を詠むうえで、ごめりたという理想の姿はありますか？

梅内 それはまだ考えていませんけど……去年ある短歌雑誌に書いたことがひとつあるんです。天気、温度、湿度、色合い、それに自分が現在、日本のどこにいて、この部屋の部屋にいますっていうのは、映像でも表現できます

よね。そのしじたことを短歌の短い詩形で写し取ることはすごく難しいのですが、その難しいことをなんとかやり遂げようとしているのではないだろうか。

河内 自分の存在を俯瞰しようとする、ということですか？

梅内 ええ、そうしないと視野が狭くなってしまいます。ここにあるものだけを見るのではなく、色々と視点を変える努力をしています。自分の思いだけでなく、その周りにもあるものも写し取っていきたくて思っています。

河内 なるほど、参考になります。ところで文芸界では「文学」といった動きもありますが、短歌を取り巻く環境についてはどうお考えですか？

梅内 今年の3月まで2年間、NHKの短歌番組の司会をしていたのですが、番組内で短歌愛好者の作を朗読・講評する「コーナー」がありました。やはり応募される方は年齢が高いです。若い方は、あまり日本という国や歴史や環境、言葉や季節感に興味を持たないのではないのでしょうか。持ったとしても「メッシュン



『横断歩道 ZEBRA ZONE』  
『歌集 若月祭』

やスタイル。それはそれでいいのですが、特に言葉っておしゃべりするだけの言葉もあれば、何か大切なものを伝える力キという役割もあいか、という不安があります。私がサセイのなかで現代・近代の短歌を紹介することで、少しでも日本の言語表現に興味がある人につながっていければいいですね。短歌を詠んで抱く、ちようちよキリした、良かった」といふ思いを、普段言葉から距離がある人にも味わってもらおうきっかけになればと思います。

河内 若い世代の僕たちも言葉を大事にしていかなければなりません。最後に、在学生へメッセージをいただけますか？

梅内 私の場合、生まれ育ったところから遠い土地の同志社大学に入学したことで行動の幅、文化の多様さを経験できました。もし東京の大学に通っていたら得られなかったもののよつなものを得ることができたと思います。古美術研究会でガイドなどができる土壌、京都の歴史に直に触れられるのも得難い経験でした。また私の所属していたゼミの笠井昌昭先生は、日本美術史・絵画史分野でも優れた研究者ですが、小さい頃覚えさせられたという万葉集の一節をふく口口さされる姿が今でも浮かびます。先生の画集や卒業後も送って下さる自筆の絵はがきなど、一人の先生の中に詰まっているいろいろな世界を垣間見ることが出来ます。在学生の皆さんも、伝統のもとにある自由で創造的な雰囲気とか、かけがえのない人との出会いをぜひ大切にしてもらいたいと思います。

河内 今日いろいろ参考になりました。ありがとうございました。

## INTERVIEWER



## 河内 竜也さん

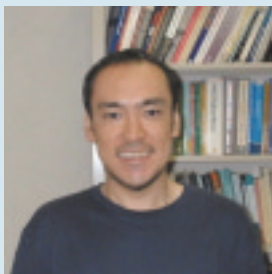
【文学部文化学科哲学  
及倫理学専攻4年次生】

吉田謙二ゼミで様相論理学を専攻、クリプキ『名指しと必然性』を研究する。所属する文学研究会では、読書会などの部内イベントを企画していた。夏目漱石や安部公房らを愛読する傍ら、自身でも小説を執筆。

一つのことを続けておられる姿を  
目の当たりにして、感銘を受けました。

小学生から短歌を詠みはじめ、歌人として、また講演やテレビ番組の司会と幅広く短歌活動を続けておられる梅内さん。第一線で活躍される方のお話が聞けて、本当にうれしかったです。現在は都内の食品メーカーに勤務されながらの活動だと同って、文学の世界の厳しさも知ることができました。梅内さんの「自分では、短歌の魅力を伝えていくために講師の仕事の依頼があった場合、やりたいなどは思うのですが、それをメインに、ということはまだ考えていません。表現することに納得という言葉はないんですけど、納得するまでは自分の短歌をどんどん詠みつけていきたいです」との言葉は大変参考になりました。自分の日々の生活を見つめ直すよい機会になったと思います。





Hidehito Hoshi

1967年東京都生まれ。  
カリフォルニア大学  
アーバイン校大学院修了(Ph.D.)  
2001年度から現職。専門は理論言語学。

# 言葉と自由

言語文化教育研究センター  
専任講師

星英仁

人間言語を他の動物の「ミニマリズム」システムと区別する決定的な要因は言語の「創造的」側面であるといわれている。すなわち、私たちは有限個のシンボルを組み合わせた「こと」により今まで聞いたことがない文を作り出し、それらを理解することができ、様々な状況に応じて適切に言葉を使用することも可能である。

そのような「創造的」性質を持つ言葉を媒介として私たちは「自由に考える」ことができる。つまり、「自由な思考」を持つことが可能である。これは「の場合の「自由」とは何を意味するのであるか。自由に考える」とはものを自分勝手に、自分の都合のいいように考えることではない。「自由な思考」とは可能な限りの証拠に基づき自分の頭でとことんまで自由に考え、結論を出し、その結

論を客観的に吟味することである。「自由な思考」の結果、ようやくたどり着いた結論が間違っていることを示す証拠に出くわし、自分が気に入っていた考えを捨てることになるかもしれない。しかしながら、私たちは権威や伝統の圧力から自由でなければならず、その証拠にのみ従うべきなのである。

サイエンスの世界においてこれらは「く当たり前のことである。正しいと信じられていた仮説が新しい証拠の出現により破棄され、新たな仮説が提出される。その新しい仮説に基づきより妥当な理論が構築され、厳密に検証されていくのである。しかし、この「自由な思考」が日々の生活において実践されているように思われな。例えば、私たちは本に書いてあること、新聞やテレビ、インターネットなどで得た情報をそのまま鵜呑みにしがちであるし、ある分野において著名人が語っていることをそのまま信じてしまう傾向もある。日常の生活において「自由に考える」ことが難しいのはなぜだろうか。

おそらく社会的・文化的要素を含む様々な要因が絡み合っているためその理由は複雑であるが、一つには言葉の持つ他の側面が関わっているように思われる。言葉は現実世界

をそのまま切りとって我々に伝えてくれるような便利な道具ではない。話者の意図にまつて巧みなトリックが用いられ、現実世界が歪められて私たちに伝えられるということがしばしば起こる。言葉を通じて世界を認識する際に、その歪められた世界を真実としてそのまま受け入れてしまうことがあるし、政治的な宣伝として伝えられていることがあっても台意された世論であるかのように思い込んでしまうこともある。権威に訴えて語られたことが正しいと説得されてしまう場合さえもある。「このように、目の前に明白な証拠が存在するにもかかわらず、私たちはなかなか気づくことができないのである。ではどうしたら現実の世界をありのままに認識し、真実を知ることができるようになるのだろうか。

真実を知るために特別な知識など必要ではない。必要なのは言葉を駆使することのできる私たちが「自由な思考」を実践し、正しいことは正しい、おかしいことはおかしいと口に出して言おうとする勇氣を持つことなのである。そのような態度を貫き通すことにより現実世界の出来事を正しく理解し、少しでも真実に近づけることができるのではないだろうか。

# ポンペイ遺跡を発掘する同志社人



ポンペイ遺跡を調査中の坂井さん

今からさかのぼること1924年前、西暦79年にひとつの都市が背後にそびえる火山の噴火で火山灰に覆われ、地中深く埋まった。地中には、公共浴場や家々の壁面に描かれたフレスコ画など、多くのものが当時の姿のまま、遺物や遺構となつて残つた。

古代ローマ都市、ポンペイ。この遺跡の発掘調査を10年以上に亘って行っている団体が、京都市中京区にある(財)古代学協会・古代学研究所だ。そこに勤める坂井聡さんは、この研究に当初からかわり、その間日本とイタリアを幾度となく往復してきた。日本ではひとつの遺跡に十数年も腰を据えて研究するのは珍しいかもしれませんが、ローマには、100年以上の歴史を持つ欧米の研究所がいくつもあります。我々はまだまだ子供です」と話す坂井さんが、発掘で大きな成果をあげ、学界の注目を集めた。

坂井さんが、古代ローマ都市の研究をしよつと決めたのは大学3年次生の時。以前から興味があったイタリア各地の遺跡を巡る旅の途中、イタリアで留学中の本学文学部の浅香正教授(現在名誉教授)のもとを訪れた。浅香先生の、あなたはさまざまな遺跡をまわ

り、さまざまなものを見てきたのだから、文献だけではなく遺跡という生の資料に基づいた研究をしてみたらどうか」という言葉に心を強く動かされた。

大学卒業後そのまま大学院に進み、浅香先生の下で古代ギリシア・ローマに関する研究を続けた。9年後、先生の推薦により古代学研究所で、ポンペイ遺跡の発掘調査を始めることになる。浅香先生は、今、古代学研究所教授兼副所長。今も一緒に研究をさせていただいています。先生には人間性を含めて今でもまだまだ教わるごことがありますね。

順調に進むかと思われた発掘調査だが、当初の4年間はまったく発掘できなかった。ポンペイ遺跡は、1748年に初めて発掘の鍬が入られて、今までに大部分が明らかになり、これ以上発掘は必要ないという空気がありました。新たに発掘を行うには、発掘許可権を持つイタリア文化財省を納得させるだけのものが必要でした。そこで坂井さんたちは、現地調査を重ねた上で、その成果や各国のポンペイ研究者の論文なども併せて紹介した『Opuscula Pompeiana(ポンペイ論集)』を発行するなど、さまざまな活動や研究を行いました。

この論集や新しい発掘テーマが評価され、1993年に同省の許可が下りた。それからただ一つポンペイにおいて未知であった城門「カファア門」を見つづけるべく、9年の間、断続的に発掘を行った。今回の発掘で、紀元前6世紀から紀元後1世紀までの700年間のポンペイの歴史をたどる

## Satoshi Sakai

### Profile



#### さとし 坂井 聡さん

【1989年 文学研究科文化史学  
専攻博士課程(後期課程)退学】  
(財)古代学協会  
古代学研究所助教

ことができ、大きな成果を上げることができました。その中で、足かせの付いた人骨を見つけて奴隷の存在を確認できたり、紀元前6世紀にいたエトルスキ人が使っていたとされる土器を発見して彼らの存在を実感したりと色々な体験をしました。それを通じて学んだことは、自分の目で見るとは、真実はないということ。肝心の「カファア門」は見つからなかったが、今まで存在するとされていたものが存在しないこととなり、定説を覆す大きな成果になりました。

坂井さんは、これから3年ほどかけて今回の報告書をまとめるという。その忙しい中、4月から本学で2年次生を対象に嘱託講師として半年間教鞭を執る。ポンペイを軸にして古代ギリシア・ローマ都市が誕生して滅ぶまでの過程を追うぞうだ。世界でもまれな遺跡の発掘にかかわり、貴重な経験をしてきた坂井先生の授業は、きつと一味違ったものになるだろう。



浅香古代学研究所副所長と

## 京の町家に魅せられて



高島恵美子さんは、京都や町家の魅力を伝える「京・町家文化館」の副館主。2000年近くの歴史をもつ文政年間創業の京の油商家「山中油店」の5代目、山平三氏の長女として生まれ、町家で育ち、同志社女子大学大学院では京都の歴史や文化などを学んだ生粋の京都人だ。だが意外にも以前は、町家の古しきたりが煩わしくて逃げ出したかったという。「大きくなるにつれ、こんな古くさいところは大嫌いだと思うようになりました。中学校や高校でも日本史が嫌いで、英語ばかり勉強していました。大学でもその思いから英文学を学んだ高島さんは、通訳などの仕事をを経て渡米。アメリカのUCLA (University of California, Los Angeles) で日本美術史のクラスも受講した。そのアメリカでの生活が転機だった。

「京都から離れたら」という解放感は確かにありましたが、それと同時に文化の違うアメリカでの生活は、私は日本人なんだという思いを強く感じさせるものでした。しかし、自分が生まれ育った京都をはじめ、日本の歴史や文化をうまく話すことができなかったと語る高島さんは、あらためて京都の歴史や文化、生家の山中油店に関心を抱き、大学院での6年間で、古都への理解と思いを深めていった。京都の歴史や文化を体系的に学んでいく中で、自分の生まれ育った町家をいとおしむと思うようになっていきました」という高島さんは、大学院で出会ったさまざまな人の助力もあって、山中油店の歴史や自身の幼年期の回想などを綴った『杏の木のひとつり言 油商家に生まれて』を出版した。



『杏の木のひとり言  
油商家に生まれて』

そして昨年5月、生活感を残したままの町家を保存し、多くの人に体感してもらおうと「京・町家文化館」をオープンさせた。最近まで使われていた築90年ほどの町家を改修してできた同館は、シンブルな造りながら、虫籠窓や紅鷄格子、走り屋など、見どころがいろいろだ。地元の小学生が同館を訪れ、家具や柱などに触れて喜んでる姿を見ると、環境にやさしい町家を次世代にも伝えたいとの思いを強くしたそう。高島さんも幼い頃、箱階段の手すりをよく滑り下りるなど、さまざまなもの遊びで

## Emiko Takashima

## Profile



## 高島 恵美子さん

【1977年 文学部英文学科卒業】  
京・町家文化館副館主

「京・町家文化館」  
開館時間 月・金曜13:00~14:30(祝祭日除く)要予約  
京都市上京区下立売通智恵光院西入  
お問い合わせ・予約:TEL.075-841-8537

だという。顔色になった手すりはやなめらかな感触がして今でも大好きです。多くのものは使い込まれて角がとれ、年輪を感じさせる艶があり、重厚さの中にも柔らかみがありますね。風通りがよく夏でもクーラーのいらぬ自然と調和した町家は、五感を豊かにできる空間です。同館ではまた、大学教授などを講師に招いて、京都の文化や歴史を体系的に学べる講座も毎月1回開講している。この講座は、大学院でのつながりを生かして高島さんが自ら企画しているそう。

今年の4月から月曜日と金曜日の常時開館でガイド付きの案内を始めた同館。町家暮らしのしきたりの説明や通りをはさんで向かいに建つ山中油店の店舗の一部も紹介する。高島さんは得意の英語を生かして、外国の方にも生活の匂いがある町家の魅力をたっぷり案内したいと張り切っている。



\*1 NO、NO<sub>2</sub>などの窒素酸化物の総称。重油、軽油、ガソリンなどの燃焼によって生成され、燃焼温度が高い状態、つまり完全燃焼に近いほど発生量が多い。大気汚染や酸性雨を引き起こす原因物質。

\*2 Particulate Matter(パーティキュレートマター)。排出される炭素粒子のまわりに、燃料の燃焼中間生成物などのさまざまな化合物が付着したもので、すすなどがある。燃料の不完全燃焼状態で多く発生する。

千田 1997年に開催された地球温暖化防止京都会議(COP3)で、日本は2008年から2012年の間に二酸化炭素などの温室効果ガス排出量を1990年度比で6%削減することが義務付けられ、自動車においても二酸



大学院学生(博士課程後期課程)4人(博士課程前期課程)24人、学部学生24人の合わせて52人が所属する噴霧・燃焼工学研究室。エンジン内燃焼システムと燃料設計などを手掛ける同研究室は、企業や他の研究機関との共同研究プロジェクトを数多く行い、自動車の高効率・低公害のエンジンや燃料の開発に貢献している。

# エンジンと燃料の研究を 通じて環境に貢献する

工学部  
機械システム  
工学科  
噴霧・燃焼工学  
研究室



千田 二郎  
【工学部教授】

化炭素の排出量を減らす取り組みが進められています。また、2005年から施行されるディーゼル車の排気ガスを規制した新長期規制では、窒素酸化物(NOx)\*1を現在の数値に比べて50%、粒子状物質(PM)\*2を同85%削減するなどが定められています。化石燃料の枯渇というエネルギー問題もあり、自動車を取り巻く状況は非常に厳しくなっている中で、同研究室では

それらの問題解決を図るべく研究を続けています。今日は、その現状を踏まえてそれぞれの研究内容を紹介してもらいましょう。

川野 私には、3月で大学院を修了し4月から国土交通省交通安全環境研究所に勤めています。今日は特別に参加させてもらっています。

研究室ではディーゼル機関の燃料について研究してきました。ディーゼルエンジンは、燃焼効率がガソリンエンジンに比べて優れている反面、NOxやPMなどの有害排気ガスが問題視されています。その解決策として、ガソリンと軽油

の混合燃料を用いて、高熱効率と低公害化の両立をめざしています。今後さらに研究を重ねてNOxフリーを達成したいですね。

和田 私はその混合燃料を使い、さらに予混合圧縮着火方式という、燃料をシリンダー内に均一な状態になるように噴射して燃焼を行うディーゼルエンジンを用いて、NOxやPMの大幅低減に取り組んでいます。理論上はうまくいくこの方法は、いざ実際に実験してみると問題がいろいろ発生して、それを解決するのが今後の課題ですね。

千田 この研究は、国内自動車部品の最大手のデンソーと共同で研究しています。次に水素を用いて噴流特性などを研究している辻村君をお願いします。

辻村 私は、水素を燃料としたディーゼル機関の研究を行っています。化石燃料の枯渇や





環境問題が広く指摘されている中、NOxやPM、CO<sub>2</sub>などを排出しないクリーンな水素エネルギーが注目されており、今後ますます需要が増えるでしょう。

千田 水素を燃料とする車は、走行時はゼロエミッションですが、水素をつくるプラントからCO<sub>2</sub>が発生するなど、水素の製造過程にまだまだ課題があります。

太田 辻村さんと共同で研究をしています。水素ディーゼルの研究にかかわるのがずっと夢だったので楽しいですね。

千田 太田君は、川崎重工業と共同で水素ディーゼルの基礎研究を行っていますね。多くの自動車関連メーカーは、水素燃料電池などの研究に力を入れており、水素エネルギーは将来的にもある程度市場に浸透するでしょう。しかし、パワーのあるガソリン機関や熱効率の良いディーゼル機関は都市間の物流にとって捨てがたい魅力があるなど、用途に応じて棲み分けられていくと思いますね。

奥井 水素と同じくらい市場への浸透が予測されるエネルギーとして、バイオディーゼル燃料が挙げられます。私は、同燃料の燃焼特性に関する研究を行っています。京都市の市バスや「回収車」に、家庭の廃食用油を精製したバイオディーゼル燃料が実際に使用されていますが、排気ガス的大幅削減や地球上のCO<sub>2</sub>を増加させない環境にやさしい燃料といえます。

伊藤 私も環境にやさしい燃料である含酸素燃料に着目して研究を行っています。PMの低減に極めて効果的である同燃料を用いて、燃焼室でのPMの生成過程などを詳しく調べています。

千田 伊藤さんと共同で研究を行っています。

私はPMのひとつであるすすの生成過程を明らかにし、今までの規制で対応しきれなかったすす全体の約90%を占める小粒子を詳しく調べることができました。

森 私も環境配慮型噴霧燃焼法を用いて噴霧の挙動、蒸気の形成特性などを計測してデータ化しています。

千田 この研究はヤンマー株式会社との共同研究で、ヤンマーが開発した高熱効率と低NOxを実現した燃焼方式を使っています。これから燃料の重要性は増していくでしょうが、



先ほど述べた和田君のように、燃料のポテンシャルを最大限に引き出すエンジン内燃焼システムもまた強く求められていますね。

片野 そのエンジン内燃焼システムのひとつ、燃焼室に直接燃料を噴射する直噴式ディーゼル機関を使って、噴霧データの作成などを行っています。噴射圧力を高めてNOxやPMの排出量を抑える「モンレル」と液溜まりのないVCOノズルを使っているのが特徴です。

千田 この研究はトヨタ自動車(株)の東富士



研究所と豊田中央研究所と共同で実施しています。

明 燃料噴射は、熱効率を高め、排気ガスを減らす重要なポイントです。その中でも私は、多成分燃料を使って噴霧の蒸気濃度分布を詳しく調べています。その分布を見極めることでいろいろな改善点が見えてくると思います。

大嶋 私は、その噴霧技術に応用したCVDという技術を使って、半導体の薄膜の効率や精度を高める基礎研究をしています。

千田 以上ですね。今日は、ディーゼル機関の研究紹介をしてもらいましたが、我々の研究室ではガソリン機関の研究も行っています。多くの企業との共同研究の中で気づくのは、ディーゼル機関とガソリン機関がお互いにノウハウをシェアして、新しい発想が次々と生まれていることです。そしていま学術プロジェクトのプロジェクトとして、学内外から研究分野の異なる30人余りの先生や研究者とともに、次世代のエネルギーハイブリッドシステムの構築をめざして共同研究も立ち上げています。高熱効率、低公害化をよりいっそう進めるために、真摯にものを見ていくことがこれから重要になるでしょう。

# CAMPUS NEWS

キャンパスニュース

## 第2回京田辺〜今出川踏破イベント開催



3月30日(日)、任意団体「健康サークル・コケツコ」主催の京田辺校地から今出川校地までの約35kmを踏破するイベントが昨年に引き続き開催された。

昨年は、さよなら京田辺、こんにちは今出川」をスローガンに新3年生を対象に企画されたが、今回は、同社社よき、京都のよき、やすらぎ」を知ってもらうことをコンセプトに年次や学部を超えた想い出づくりをめざしたイベントとして企画された。

9時45分、アカバラサークルON VOICES EASY'Sの歌声に送られて京田辺校地を出発した参加者30人は、一路今出川校地をめざして歩き出した。府道から木津川サイクリングロードへ流れ橋を経由して久御山森ふれあい公園で昼食休憩をとり、国道1号

線へ竹田を経て京都駅へ御所を抜ける19時15分、今出川校地西門にゴールした。途中、学会や家の都合で抜けなければならなかった2人を除き、全員が完歩した。ゴール後は大学生協から、豚汁とおにぎりが振る舞われ、腹ペコの参加者たちは感激のうちに次々とたிரらげていった。

主催サークルの責任者である永田到さん(商学部4年次生)は、昨年とはコ



ンセプトを変えて企画しました。普段は通り過ぎるだけの風景の中をゆっくり歩くことにより、心身両面での健康増進になると思いました。参加した皆さんにより想い出をつくってもらうことができた、というのが私の一番の想い出になりました。同志社大学生だけでなく、京都大学、立命館大学、

龍谷大学、光華女子大学の学生や同志社大学職員の参加もあり、来年以降もこの企画を続け、伝統行事にするのが目標です」と語ってくれた。

完歩した参加者からは、いつも今出川校地に「今日は自分の力で来た」と思った「みんなのおかげで完歩できた。ますます同志社が好きになった」「京都市内に入り、東本願寺から見た夕日が忘れられない」「頑張って歩いた後の豚汁とおにぎりは最高」「漫然と考えていたことが現実となった」「感無量です。参加してよかったと心の底から思います」などの感想が寄せられ、日常とは違った1日を過ごし、自信を深めた学生も多かったようだ。

## 体育会準硬式野球部に初の女性ヒッチャーが登場



「子供のころから野球が大好きで、同志社大学で念願の野球を始めることができました」と語るのは、工学部3年次生の仲幸子さん。体育会準硬式野球部で投手としてがんばっている。

「中学・高校時代はソフトボールをし





ていました。本当は野球部に入りたかったのですが、女子校だったので野球部がなかったんです。同志社大学に入学してちりと野球を始められました。最初は週末だけの草野球チームに入ったのですが、毎日野球がしたいと思うようになり、体育会準硬式野球部への入部を決めました。はじめは、女性が入部できるかどうか少し心配でした。体育会準硬式野球部に問い合わせたところ、前例がないというところを皆さん驚かされたようでしたが、監督が「すんなりOKが出て入部することができました。今は毎日野球ができて、本当に楽しいです。今後はもっと、女性の野球人口が増えて、盛り上がりが出ていくと嬉しいですね。」

現在、水曜日を除いては毎日練習という野球漬けの日々が続いている。「今はマウンドに慣れる事から始めています。レギュラーへの道のりは遠そうですが、レギュラーをめざして頑張ります。」

ただでさえ忙しい工学部の勉強と、野球

の練習の両立はかなりハードだと想像されるが、大好きな野球に熱中している仲さんの顔はいきいきと輝いて見えた。

### 国の重要文化財「クラーク記念館」保存修理工事開始



今出川キャンパスにある、国の重要文化財であるクラーク記念館は外部内廊部とも相当に老朽化し、国による本格的な保存修理工事が待ち望まれていたが、京都府教育委員会を通じて保存整備費補助金交付の決定通知があり、このたび工事着手となった。

工事期間は2003年から2007年の5年間を要し、老朽化している部分を全面的に修理すると共に、屋根にはドーマ窓を復元、あわせて2階の礼拝堂も復元することになっている。工事完了した際には創建当初の姿に戻す予定だ。3月19日には起工式が行われ、総長、理事長、大学長をはじめとする大学関係者、京都府教育委員会、設計・監理会社の出席のもと、工事の無事完了を祈念した。

### 京田辺キャンパスに「交隣館」オープン

5月6日に京田辺キャンパス正門南側にオープンした交隣館は、講師控室を拡充し、あわせて履修・進路・就職などの相談に来る学生と教員が、活発に交流できる施設である。

1階には、教員ラウンジと交流ロビーがあり、教員ラウンジは従来の講師控室の機能がさらに整備され、交流ロビーは、学生が自由に出入りして、勉学や就職等について教員との交流をはかることができるスペースとなっている。また、個別面談用のブースも4室設けられ、2階には共同研究室が7室、テレビ会議が可能な会議室、30席分のキャレルコーナーが設置されている。



この交隣館は、学生と教員の自由で活発な交流の場として大いに活用されるのが期待されている。

### テノール歌手の新垣勉さん 京田辺校地でコンサート開催!



4月22日、京田辺キャンパス多目的ホールで、テノール歌手の新垣勉さんを招いて「新垣勉おしゃべりコンサート」が開かれた。このコンサートは、オリエンテーション委員会主催の、新入学生歓迎特別講演会と「チャペルコンサート」を合わせて企画されたもの。新垣さんは、深く澄み渡る声で、『主の祈り』や『野に咲く花のよつばに』など10曲を歌った。曲と曲の間には、洒落を交えた楽しいおしゃべりで会場の笑いを誘った。

「コンサートの冒頭では、新垣さんの半生を描いた下キレメンタリーも上映。1952年に沖縄で生まれて生後まもなく助産婦の過失から失明、両親の



などを行う「第32回FRPPシンポジウム」で、本学大学院の稲垣曜子さん(工学研究科機械工学専攻博士課程前期課程1年次生)のグループが奨励賞を受賞した。

稲垣さんはこれまで藤井透教授のもとで、繊維強化プラスチック(FRP: Fiber Reinforced Plastics)の強化材に、環境にやさしい素材として注目されている竹繊維を用いる研究の中心メンバーとして実験を重ねてきた。期待した強度を得るにはまだまだ研究の余地はあるが、その強度評価方法が新しいとされ、今回の受賞につながった。

「竹繊維を用いたFRPの研究はまだ始まったばかり。強度などに課題がありますが、展開性のある分野です」と稲垣さんがいうように、徐々にではあるが、マネキンや食器などに使われはじめています。

この1年間、竹と格闘する日々だったという稲垣さん。「私はまだまだ勉強中。でも今回の研究を通して、疑問を持つこと、そして自分で考え

て行動することが大切だと強く感じました。これからもっと努力して、将来は材料学関連の研究者になりたいですね」とさらなる研究への熱意を語ってくれた。

## 卒業式、入学式 インターネット中継の録画 をご覧ください。



2002年度卒業式学位授与式および2003年度入学式の当日にイン

ターネットで中継配信した式典の録画映像を、同志社大学ホームページからオンライン上でご覧いただけます。当日に見逃した、もう一度式典の様子を見てみたいという方はぜひ一度ご覧ください。(Real Playerによる配信のみ行っています)

URL <http://www.doshisha.ac.jp/seikatsu/2003video/live.html>

## 同志社仙台講座

この講座は、同志社大学および同志社女子大学の教育研究成果を公開するとともに、生涯学習社会への寄与の一環としてを目的として開催いたします。事前の受講申し込みは不要入場無料です。当日、直接会場にお越しください。

テーマ:宮城と京の縁えにし  
日時:6月14日(土)

14時~16時30分 入場無料  
場所:仙台ホテル 5階「カトリア」  
(仙台市青葉区中央1丁目  
10 25 JR仙台駅前)

定員:300人

講演「祇園祭の変遷」

14時15分~15時15分

講師:藤谷 寿(同志社女子大学教授)  
講演「仙台と京都を結ぶもの」

宮城英学校(東華学校)に  
寄せた新潟裏の想い

15時30分~16時30分

講師:本井 康博(同志社社史資料室・  
同志社大学嘱託講師)

お問い合わせ先:同志社大学校友課  
「仙台講座」係

TEL:075 251 3009  
FAX:075 251 3097

当日、同志社大学、同志社女子大学の「進学相談会」を13時~17時の間同会場で開催いたしますのでお気軽にお越しください。

## (社)日本材料学会主催の 「第32回FRPPシンポジウム」 で奨励賞を受賞

「不幸なこともそれを憎んでいた時  
もすべてが自分の肥やし。そして心と  
心の出会いを大切にしたい」という新  
垣さん。ラテンの血が交じった明るい  
歌声は、多くの人の心の奥に染み入り  
魂を揺さぶる。  
「エンターズの最後は、さわわ、さわ  
わ、さわわ...から始まるやさしいフ  
ィーズが印象的な、沖縄をうたったさ  
とつきび畑」で締めくくられ、会場は  
大きな拍手に包まれて、感動のうちに  
幕を閉じた。

3月19日(社)日本材料学会主催  
の繊維強化プラスチックの研究発表



## 「現代外交官講座」開講のお知らせ

同志社大学は、読売新聞大阪本社との共催事業として、現代外交の第一線で活躍されている主要各国の駐日大使を講師として招聘し、現代外交官講座を開講します(5月時点でアメリカ・イギリス・ドイツ・フランス・ロシア・インドネシア等の各大使を予定)。

各大使には、複雑な相互依存下の国際社会での外交および外交官の役割の変容とその意義、当該国と日本との現在の重要な外交課題等についてリレー形式で講義をお願いし、多角的な視点から現代外交の実態と外交官の役割について理解を深めるとともに、国際社会の中で日本の役割を探ります。最終日には、日本の外交官または外交官経験者、読売新聞の専門記者、村田晃嗣法学部助教授等によるパネルディスカッションも行う予定です。講義は10月以降の火曜日3〜4講時の授業時間帯に今出川校地で行われ、日本語以外による講義には同時通訳または逐次通訳が付きまます。

本講座は、法学部の授業、秋学期期間講、特殊講義、現代外交官講座(2単位)として開講しますので、受講を希望する学生は履修科目登録を行うこととなります。4月にこの科目を登録していなかった学生は10月6日〜7日

の登録科目変更期間に登録手続きができます。また、様々な理由で科目登録はできないが、特定の大使の講義を聞きたいという学生についても受講を認めることを検討しています。詳細については7月1日以降に学内掲示板および同志社大学ホームページにおいてお知らせします。

\*後援: 外務省・文科科学省

## 本学教員の新刊

(総合情報センター調べ)

NPOシリーズ2

NPOと行政の協働の手続き

「NPOと行政の協働の手続き」編集委員会 新川達郎/監修

(社大ポラランテア協会) 12000円

「ジョージ・ブッシュ」のアタマの中身

アメリカ「超保守派」の世界観

森孝一著 講談社文庫 514円

初心者のための機械製図

深井完祐 他著

監修 藤本元、御牧拓郎

森北出版 2400円

分析哲学の生成

H・ヨハン・グロック 著

吉田謙二 他 訳

晃洋書房 2000円

インフォメーション・パワー2

学習のためのパートナーシップの構築 計画立案ガイド

アメリカンスクールユニバーシアンの協会

訳 同志社大学学校図書館学研究会

(社)日本図書館協会 1350円

日本の会社法「新訂第6版」

森田章、川口恭弘 他 著

(株)商事法務 3400円

森田章、川口恭弘 他 著

(株)商事法務 3400円

森田章、川口恭弘 他 著

(株)商事法務 3400円

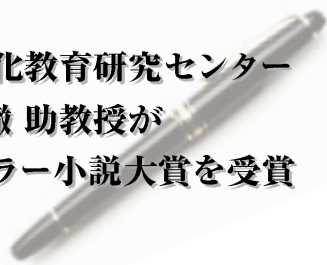
森田章、川口恭弘 他 著

(株)商事法務 3400円

森田章、川口恭弘 他 著

(株)商事法務 3400円

## 言語文化教育研究センター 遠藤 徹 助教授が 日本ホラー小説大賞を受賞



2月から書き始め、夏休みに書いた4つ目の短編「姉姪(あねがひ)」で第10回日本ホラー小説大賞の大賞を受賞することができました。ペンネームは、あつじすいかです。学生時代に九州を貧乏旅行したとき、喉の渇きから、畑にあった太陽に熱せられた西瓜をひとつ失敬して割って食べたらうまくいったという体験に由来します。もうひとつの自分の可能性を引き出してくれた子供には大いに感謝しています。これからは、小説と研究という2足のわらじをどう両立させていくかが課題となりそうです。それとも、父親業との3足のわらじというべきでしょうか。(言語文化教育研究センター 助教授 遠藤 徹)

人間なにか幸いするものかわかりませんが、私の場合、子供の誕生がそれでした。それまでは起きている時間はすべて自分のために使うものと思っていた私に、無償の奉仕を要求される子供をもちました。たごとはまさに大きな衝撃でした。おかげで生活のペースがすっかり狂い、自分の研究が一時完全にストップしてしまつたという事態にまで至ってしまったのです。

そんな時、ふと思いついたのが、若い頃夢想していた小説を書く、という作業でした。これなら、ちょっとした時間の合間を縫って、資料を調べる手間もほとんどなく、自分の想像力で書いていくことができからです。いつして、2002年

(編集部注)日本ホラー小説大賞は、角川書店とフジテレビジョンが、同時代を生きるすべての読者のために、そして、恐怖を通して人間の光と影を描こうとしている才能あふれる書き手のために「設立したもので、今回の応募総数は、544編(長編138編、短編406編)でその中から、最終選考委員(荒俣宏、高橋克彦、林真理子の3氏)により、大賞、長編賞・短編賞それぞれ1作品が選ばれた。



## 市川 喜崇

【法学部助教授】

絶対音感って知ってますか？

タイトルだけを見ると尻込みしそうであるが、音楽の専門書ではない。絶対音感という能力をもつ人たちの独特の認識世界、絶対音感習得の「英才教育」の過熱ぶり、絶対音感獲得の脳内メカニズム、絶対音感をもつ音楽家の演奏や自己形成をめぐる物語などを描いた異色のノンフィクションである。第4回小学館ノンフィクション大賞を受賞し、



### 『絶対音感』

最相 葉月 著  
2002年 発売元：小学館文庫  
定価：657円(税別)

ても正確な音の高さで歌い出すことができるといふ。著名な音楽家のすべてが絶対音感をもっているわけではないが、現代音楽を演奏する場合など、絶対音感は大いに物言いつつである。  
本書を読むまで、私は絶対音感とはごく一部の天才音楽家が、幼少時からの恵まれた音楽環境の中で自然に身につける能力

的には誰もが「こーや」という区別ができる。ただ、その区別を意識する必要がある言語環境に育つ者は、そうでない者に比べ、そうした発音の違いに対応する受け取り皿のようなものが脳内に作られやす(シナプスの固定化)結果として音の識別(ラベリング)が可能になる。同様に、あらゆる高さ(周波数)の音に対して敏感な幼児期に、音の高低の微妙な違いを強く意識するような環境の中で育つと、絶対音感が獲得されやすいようである。

日本では物神化されている絶対音感であるが、音楽家として成功するための必要条件ではないらしい。例えば、モーツァルトには絶対音感があったが、シューマンにはなかったそうである。絶対音感はあると便利に違いはないが、音楽的な創造と直接の関係はないらしい。それどころか、絶対音感の場合による演奏家によって障害になることさえあるという。本書にはそうした事例が数多く紹介されている。

ベストセラーになった5年前の本が、昨年文庫になって再出版された。  
絶対音感の持ち主とは、いわば、頭の中に音叉(おんさ)をもっている人のことである。任意に発せられた音の高さ、歌声であれピアノであれ救急車のサイレンであれ、を、音名(例えばラのシャープであるとかを)正確に答えることができるという。また、絶対音感がある人、ピアノなどで基準音を示さなく

であるとはかり思っていた。しかし、日本では昭和初期からの一部の幼児教育の実践や、戦後になって絶対音感養成を「売りにする町の音楽教室が多数出現した結果、絶対音感をもつ子供の比率が他国と比べて際立って高いそうである。  
絶対音感獲得の臨界期は、母国語習得の臨界期とはほぼ同じ3歳から6歳頃(であるといふ)。通常の聴覚の持ち主であれば、潜在

ノンフィクションという点、これまで、事件や社会問題を扱ったものや人物の伝記などが圧倒的に多かった。いわば、濃い現実を濃く描くのがノンフィクションだったわけである。それに対して、本書は「絶対音感」という一般の人にはほとんど馴染みがなく、また関心も抱かれないような題材を扱いながら、実に興味深い作品に仕上がっている。五嶋みどり、佐渡裕、千住真理子など有名音楽家のインタビューも随所に取り入れられており、音楽ファンにとってはその意味でも興味深い本である。

柴内 康文

【文学部助教】

クラシックなんて興味がなかった。ぼくのような人に

「このCDを知ったのは、某予備校の広報誌を通じてだった。その雑誌にも毎号CDを推薦するページがあり、もちろんほとんどの読者はそんなところは読み飛ばしていたのである。ぼくもそんな受験生の一人だった。ただ、偶然開かれたその記事は、流行りの音楽しか聴かないぼくをなぜかレコード店に向かわせ



『バッハ:ゴールドベルク変奏曲』

グレン・グールド(ピアノ)  
1982年 発売元(株)ニエー・ミュージックジャパンインターナショナル  
SRCR 2621 定価:1,890円(税込)

のが感じられる。好みもあるのだがまずは新版を。幸いこの曲は30もの短い変奏で構成されているので、コンパクトで寝てしまう人でも飽きることはない。1曲目のアリアが、第1変奏から次々と展開されていくさまには、多くの人が引き込まれるに違いない。ボリュームを少々上げてみるとつめき声が聞こえるはず。そう、彼は歌うピアノストなのだ。グールドは変わり者として知られた。極端に低い軋む椅子を使い、聴衆を三十分以上待たせながらその高さを調整し、夏でもコートを着込んだり手袋を外さなかったり。プライベートピアノ協奏曲のCDでは冒頭に指揮者ハインスタインによる、彼とグールドの曲解釈が全く合意できない旨の演説が収録されている始末。さらに彼は30代に入ると聴衆の前での演奏を止め、スタジオ内で編集技術を使っ駆使して完璧な音楽を作り上げる道を選んだ。実

演される音楽と録音ノ編集された音楽の違いとは。メディア論において彼の持つ意味は大きいし、彼が単なる変人でないことは、多くの鋭い論考(みすず書房刊)からも明らかである。そう、受験生の時の偶然の出会いが、巡りめぐってぼくの仕事にも関係してしまつたのだ。ちなみにグールドのこの曲はあの「ハンバル・レクター」のテーマ曲で

たのだ。女疲れていたのだろうか?。このCDはカナダの天才ピアニスト、グレン・グールドの最後の録音である。奇しくも彼はこの曲で1955年に衝撃的デビューを飾り、そしてこの曲に新たな到達点を与えてすでに50年の生涯を終えた。旧版には若き天才の鋭さが、新版には円熟した深い知性のようなも

れた音楽の違いとは。メディア論において彼の持つ意味は大きいし、彼が単なる変人でないことは、多くの鋭い論考(みすず書房刊)からも明らかである。そう、受験生の時の偶然の出会いが、巡りめぐってぼくの仕事にも関係してしまつたのだ。ちなみにグールドのこの曲はあの「ハンバル・レクター」のテーマ曲で

One Purpose Library

~ 卒業生の新刊図書 ~

『在日コリアンの宗教と祭り  
民族と宗教の社会学』

飯田 剛史さん(1973年文学部卒業)  
世界思想社 3600円(税別)

『環境会計最前線 企業と社会の  
ための実践的なツールをめざして』

梨岡 英理子さん  
(1997年総合政策科学研究科修了)  
財団法人  
省エネルギーセンター 2800円(税別)

もある。この作品が気に入ったら、バッハを中心に残された録音を聴き一緒に歌うのもよし、彼が指揮者として死の直前に振った「グナー(ピアノ)編曲も収録」も面白い。他の人が弾いたゴールドベルクを聴いてクラシックにおいて奏者により演奏が全く変わることを実感するのも悪くない。

なぜこの原稿を引き受けたのだろうか。そもそも、ぼくのような門外漢がクラシックCDを紹介するなど自分でも危なうかしい気がする(ふだんどんな曲を聴いているか、あまり語りたくない)。だが、ありふれた広報誌の小さな記事は、ぼくの人生に少なからぬ影響を与えた。そういうことが、本当にあるのだ。だからこの小文は、そんな思い出、偶然の出会いに対するささやかな恩返しのようなものだし、これをきっかけに一人でもこのCDを聞いてもらえれば、20世紀の芸術の傑作を、続く人たちに受け渡すことにくわすかだが貢献し、自分の受け取ったものに対する責任を何とか果たせる、そんな気がしたのだ。

目標達成のための努力を  
続け、経営コンサルタン  
トとして独立。

私は幼い頃から野球一筋の生活をしてきました。高校も野球で推薦入学、しかし、厳しい練習がたたくて体を壊し、辞めざるを得なくなりました。そんな私に心ない教師は、鳴り物入りで入ってきたのに野球を辞めたら格好つかないなど冷たい言葉を投げかけました。これはさすがにショクでした。それから、この悔しさをハネにして中学レベルから勉強し直しました。浪人時代もあえて予備校には行かず、自宅で受験勉強をしました。結果、二浪もしましたが何とか同志社大学に合格。しかし、ここまですべて合格したのに、学生時代はあまりいい学生ではなかったと思います。アルバイトに明け暮れる生活でした。試験では途中で解らなくなつて、苦し紛れに「美しいチャーハン」の作り方を答案用紙いっぱい書いていたことを今

## MY LIFE

## 「仕事」

こんなに話し上手になっていた。  
英語でビジネス文書を書いていた。  
卒業生を訪ね、仕事に何を求め、仕事を通して  
級友の方々にとっては良き近況報告、  
生活の現実を考える機会になれば幸いです。



でも友人にネタにされています。

経営コンサルタントをめざそうと思ったのは、浪人時代に読んだ船井幸雄さんの「人生五輪の書」という一冊の本に感化されたこととです。それと、商売人の祖父とサラリーマンの父、それぞれの苦労を見て育ったので、労使両方の立場が幸せに働けるようにする職業は何かと考えた時に行き着いた結果でした。そこで、米国MBA留学や中小企業診断士等をめざして独自に準備をしていました。卒業後は、経営コンサルティング会社に就職。当時は、バブル経済が崩壊したとはいえ、まだ世の中は完全に景気が落ち込んではいませんでした。だから、クライアントと一緒に言っている恵まれた環境にあつたと思います。さまざまなケースを経験するうちに、経営コンサルタントにとつて最も大事なのは、クライアントからの信頼とその結果が出るようお手伝いすること。肩書きや資格で仕事をするのではなく、実力で勝負しようと思ひ、留学や資格のためだけの勉強は辞めました。今だに自動車運転免許しか持っていません。会社では、クライアント第一の仕事をするために誠心誠意働き、入社4年目から3年間連続、業績トップを維持しました。でも、やはり私も会社に雇われている身、会社の利益抜きで仕事はできません。やがて組織に身を置くこと

への限界を感じ、独立を決意しました。そんな時、会社ではなく、あんと付き合ってるんや」と言うてくださったクライアントの言葉が今も心に残っています。コンサルタントとは言いながら、クライアントに育てていたいという、と実感しました。それに、会社名や資格を持たない私という人間が社会でいくらかで買ってもらえるのか、試してみようとも思ったのです。

これから社会へと巣立つ学生の皆さんには、自分は何がしたいのか、というのを明確に持つて欲しいと思います。有力企業に就職すること、資格試験に受かることは確かに素晴らしいことです。しかし、相応の努力が必要で、でも、それを目的にするのではなく、その先にある自己実現のための手段であることを知つて欲しいと思います。自分自身が、本当にやりたいこと、それをしっかり考えて、やるべきことをきちんとやっている人は必ず入社チャンスがあると信じています。

## P R O F I L E

## 中村 光延さん

【1993年 経済学部卒業】  
株式会社中村経営 代表取締役



中村さんは学生時代から、30歳になった時、企業の取締役か、年収1,000万円か、独立して経営者になるか、のどれかを叶えるという夢があったそうです。その夢を叶えた今、同じ志を持つ卒業生を中心に経営の勉強会を運営しているとのこと。次は「40歳になった時の自己実現にむけて準備を進めています」と笑顔で語ってくれました。



大学入学後、これまで当然のように歩んできた道程の先が見えないことが不安になり、自分で何かを始めないとだめだと気づきました。そこで、社会現象としての経済学に興味があったこともあり、実務経験とともに、海外の学生との交流を通して異文化理解の機会も得られる非政治・非営利の国際学生組織「アイゼック国際経済商学生協会」に入りました。

同志社大学のアイゼックは活発です。活動企画はその都度総会などで自主的に決定し、企画ごとにチームに分かれます。私たちのチームはスタンディーアを企画し、異文化交流を目的に香港や台湾などアジア諸国の学生を招きました。会計・渉外を担当した私は、企画書をつくり、企業を回って協賛を取り付けました。この活動で、経済社会との接点を持つことができ、忙しく充実した日々を送っていました。

MY JOB MY LIFE  
サークル活動で海外交流を支え、同時に経済社会との接点を体験。

シリーズ

MY JOB, MY LIFE

第20回

# 私と

学生時代、とても無口だったあの人が、  
学生時代、英語の苦手だったあの人が、  
このシリーズは、毎号それぞれの分野で活躍する  
何を考えてきたかを取材しています。  
学生諸君には将来のキャリア・プランと学生

その後、経済の政治との結びつきにも関心が向き、両者を複合的に研究するため、英国のウォリック大学院で国際政治経済学を学ぶことにしました。そのために3年次からは本格的にTOEFLの勉強を始めました。630点という高い合格基準を達成するための苦勞も、その後の政府機関に勤務していた人や発展途上国からの国費留学生など、世界各国から集まった学生たちの中で採られた留学生活に比べるとはるかに楽なものでした。要求される読書量もレポート量も膨大でしたが、一方、大学院の放任主義的な授業方法にも驚き、ヨーロッパ諸国の人が持つおらかな一面にも触れることができました。そして、自分のりのペーパー配分ができるようになって、勉強も楽しくなりました。大学時代のサークル活動から留学して修士学位を得るまでの期間、海外交流を通して世界の中の「日本」を見つめてきたのですが、今思えばそれは大学入学後に不安に感じた、「私を見つけた」という焦燥感に駆られた道程だったような気がします。

現在はシンクタンクで資料の作成や翻訳、契約書の作成等、コンサルティングのアシスタント業務に就いています。国際政治経済学を勉強し、常に最新の社会動向情報に囲まれて仕事を



P R O F I L E

中島 浩子さん

【1999年 経済学部卒業】  
株式会社日本総合研究所  
研究事業本部勤務



「4年次の秋頃に初めてマルチメディア・ライブラリーを利用したり、最後のクリスマス集会にあわてて参加したり...。もっと早く知っておくべきでした。特に、慌しく過ぎる学生生活の日々の中でゆったりとキリスト教の精神にふれる機会が少なかったのがもったいなかったと思います」と中島さん。今秋結婚の予定があり、仕事と家庭の両立が今後の課題です。

したいと思い、シンクタンクを希望しました。また、今までの経験から踏まえて、後方支援的な仕事に興味がありました。私の最も重要な役割は社内のコンサルティングを遵守すること。支障無く円滑に業務を遂行することができれば、社内に対してもお客様に対しても自分の付加価値が生み出せると思っています。また、こういった経済情勢で企業を元気づけるのがコンサルティングですから、日本経済に役立つという喜びも感じています。

現在の就職事情は厳しく、学生の方にとっては困難な状況だと思いますが、企業はインターンシップなどにさらに積極的に取り組んでいますし、自分のやる気さえあればチャンスはむしろ多いと言えるかもしれません。大学は勿論、就職学校ではないので、就職のことがかりを考えて大学生活を送る必要はありませんが、学生の間に社会を身近に感じ、様々な経験を通して自分にとって何が一番ハッピーかを知ることが大事だと思います。

## 第27回 外国文化週間

## テーマ:「trans-」

【日 程】6月20日(金)~24日(火)

【場 所】今出川校地、京田辺校地

【入場料】無料(申込み不要)

コンサート 6月 20日(金) 17:00開場 17:30開演

【場 所】今出川校地チャペル

K・シュトゥックハウゼン 『ヒュムネン』

レクチャーコンサート 6月 21日(土) 13:15~

【場 所】今出川校地チャペル

K・シュトゥックハウゼン 『少年の歌』コンタクト『テテムジーク』

講師 清水 穰(言語文化教育研究センター助教)

講演会 6月 21日(土) 15:00~

【場 所】今出川校地 明徳館 21番教室

【講演者】戸田奈津子(字幕翻訳家)

シンポジウム 6月 23日(月) 13:15~

【場 所】京田辺校地知真館2号館203番教室

【テーマ】翻訳と侵犯

【パネリスト】浅井健二郎(東京大学教授) 鶴飼哲(一橋大学教授)

鈴木創土(作家・翻訳家)

【司 会】三ツ木道夫(言語文化教育研究センター助教)

映画祭 6月 24日(火) 13:15~

【場 所】京田辺校地多目的ホール

『ショーシャンクの空に』

講演会 6月 24日(火) 16:00~

【場 所】京田辺校地多目的ホール

【講演者】岡田壮平氏(字幕翻訳家)

【お問い合わせ先】言語文化教育研究センター

【T E L】0774-65-7070

## プール学内一般開放のお知らせ

大学のプール(京田辺校地・屋外)を下記の期間一般開放しますので、ご利用下さい。

【期 間】8月1日(金)~29日(金)但し、8月11日~15日及び土・日曜日を除く

【時 間】13:00~16:00

【料 金】1人1回300円

【対 象】同志社諸学校の学生・生徒及び教職員(家族を含む)  
学生証を必ず持参して下さい。

## 障がい学生支援スタッフ大募集

## アシスタントスタッフ(有償)

聴覚障がい学生への講義保障...正課授業のノートテイク・手話通訳・パソコン通訳

## ボランティアスタッフ(無償)

視覚障がい学生への支援...ガイドヘルプ・対面朗読・代筆など  
肢体不自由学生への支援...車椅子介助・代筆など

【お問い合わせ先】学生課(京田辺)

【T E L】0774-65-7410

## 京田辺校地の体育ハウス1が体育系団体以外でも利用できるようになりました

京田辺校地にある体育ハウス1は学生団体が宿泊・ミーティングに利用できる施設です。これまでは体育系学生団体に利用が限られていましたが、体育系以外の本学公認団体および任意団体、演習(ゼミ)その他学生課が必要と認めた団体でも利用できるようになりました。

利用に関しての詳細・施設概要は、下記のお問い合わせ先またはホームページでご確認ください。

【お問い合わせ先】学生課(京田辺)

【T E L】0774-65-7410

【U R L】[http://www.doshisha.ac.jp/zaigaku/kagai/kagai\\_ri.html](http://www.doshisha.ac.jp/zaigaku/kagai/kagai_ri.html)

## 卒業生の集い「同志社大学ホームカミングデー2003」のご案内

一人ひとりの精神(こころ)に刻みこまれた『同志社』

本年は、卒業生の皆さんに京田辺キャンパスへお集まりいただき、現在の学園の姿やさまざまなイベントを通して、母校との「絆」を一層深めていただく機会となることを願って開催いたします。

在学生の皆さんも是非参加してください。

【日 時】11月2日(日) 10:00~16:00

【場 所】京田辺キャンパス(京都府京田辺市)

主なプログラム

式典・交流昼食会、講演(八田大学長) 同窓会・クラス会(事前申込にて教室を確保します)・施設公開(新島記念講堂・ラーネット記念図書館・デイヴィス記念館・歴史資料館・ローム記念館・情報メディア館・工学部関連施設 他)、キャンパスツアー(今出川キャンパスの約12倍の広大なキャンパスを実感、満喫していただけます) 展示等(写真展・映画上映・懐かしの同志社グッズ・入試関係・リエゾン関係他) アトラクション(応援団、人力伝友之会、現役・卒業生の音楽団体他) 模擬店

最寄駅(近鉄「新田辺」)-会場(大学)間に無料シャトルバスを運行いたします。

当日、在学生はスポーツフェスティバルを開催します。飛び込み参加が可能なプログラムもございますので、ぜひご参加下さい。

プログラムの内容など詳細はホームページ <http://www.doshisha.ac.jp/> または、校友メールマガジン(ホームページから)卒業生の方に、をクリック/ご覧ください。都合によりプログラムが変更になる場合があることをあらかじめご了承願います。変更等のご案内は随時、ホームページでお知らせいたします。

【お問い合わせ先】校友課

【T E L】075-251-3009

【E-mail】[ji-koyu@mail.doshisha.ac.jp](mailto:ji-koyu@mail.doshisha.ac.jp)

## お便りお待ちしております

『One Purpose』は、学生・卒業生のみなさんと大学とのコミュニケーションをはかることを目的として発行しています。ささいなことでも結構ですので、どしどし広報課までご意見をお寄せください。

## One Purpose &lt;ワンパーパス&gt;

## 同志社大学通信135号

2003年6月1日(4・6・10・12月年4回)発行

発行 同志社大学 広報課

TEL 602-8580 京都市上京区今出川通丸丸東入

TEL 075-251-3120 FAX 075-251-3080

E-mail [ji-koho@mail.doshisha.ac.jp](mailto:ji-koho@mail.doshisha.ac.jp)